証券コード：2004

穀物ソリューション・カンパニー
SHOWA
昭和産業グループ

2023年3月期　第2四半期決算説明会

2022年11月29日

昭和産業株式会社

Agenda

1 **2023年3月期　第2四半期業績概要**

2 2023年3月期　業績予想

3 「中期経営計画20-22」進捗状況

4 トピックス

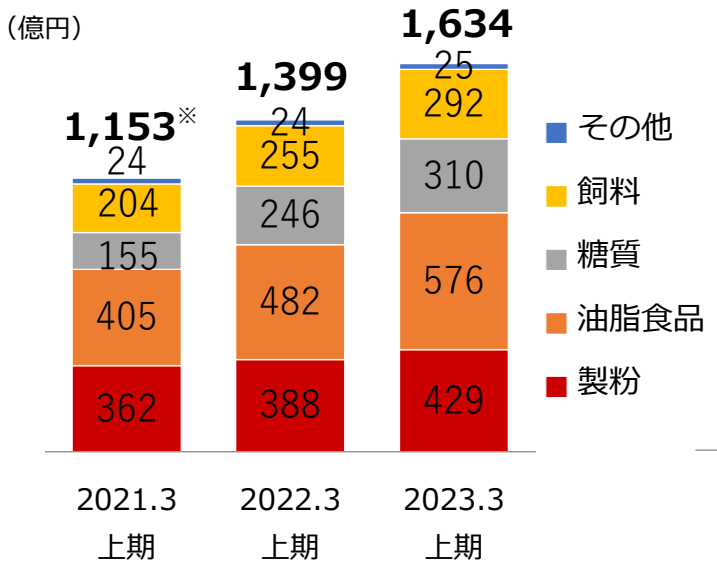
5 参考資料

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

連結業績概要

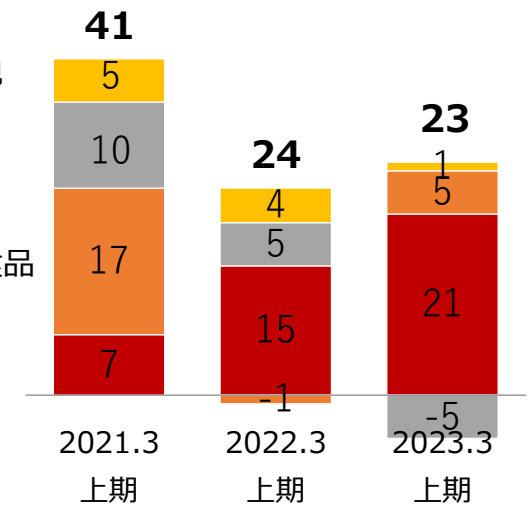
（億円）	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減（前期比）	増減率（前期比）
売上高	1,399	**1,634**	234	16.8%
営業利益	24	**23**	▲0.8	▲3.7%
経常利益	29	**33**	3	13.1%
四半期純利益	18	**19**	1	8.0%

セグメント別売上高



※収益認識会計基準適用後の概算値

セグメント別営業利益



決算のポイント

■売上高

（＋）原料穀物相場の歴史的高値での推移や円安ドル高進行による輸入コストやエネルギーコスト上昇に伴い、全セグメントにおいて価格改定を実施

（＋）ターゲット業態別での提案型営業を行ったことにより業務用小麦粉の販売数量増加

（＋）行動制限緩和による外食向け業務用食材、飲料向け糖化製品、コーンスターチの販売数量増加

■営業利益

（－）価格改定が製造コスト上昇分をカバーしきれず、減益

（－）価格改定の影響もあり、業務用油脂、家庭用商品の販売数量減少

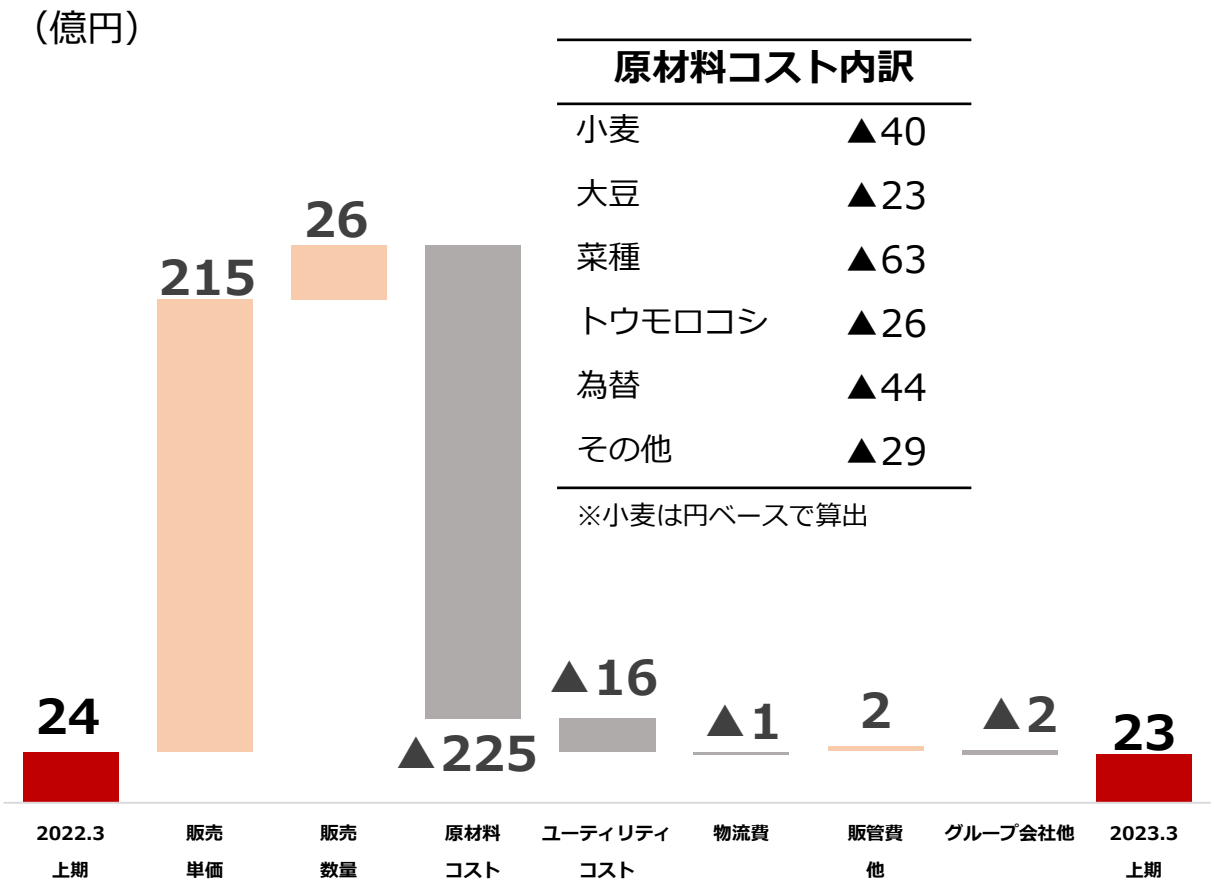
■経常利益

（＋）コロナ禍の影響からの回復により、持分法適用会社（台湾 中一食品等）の損益良化

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

連結営業利益の増減要因

要因別

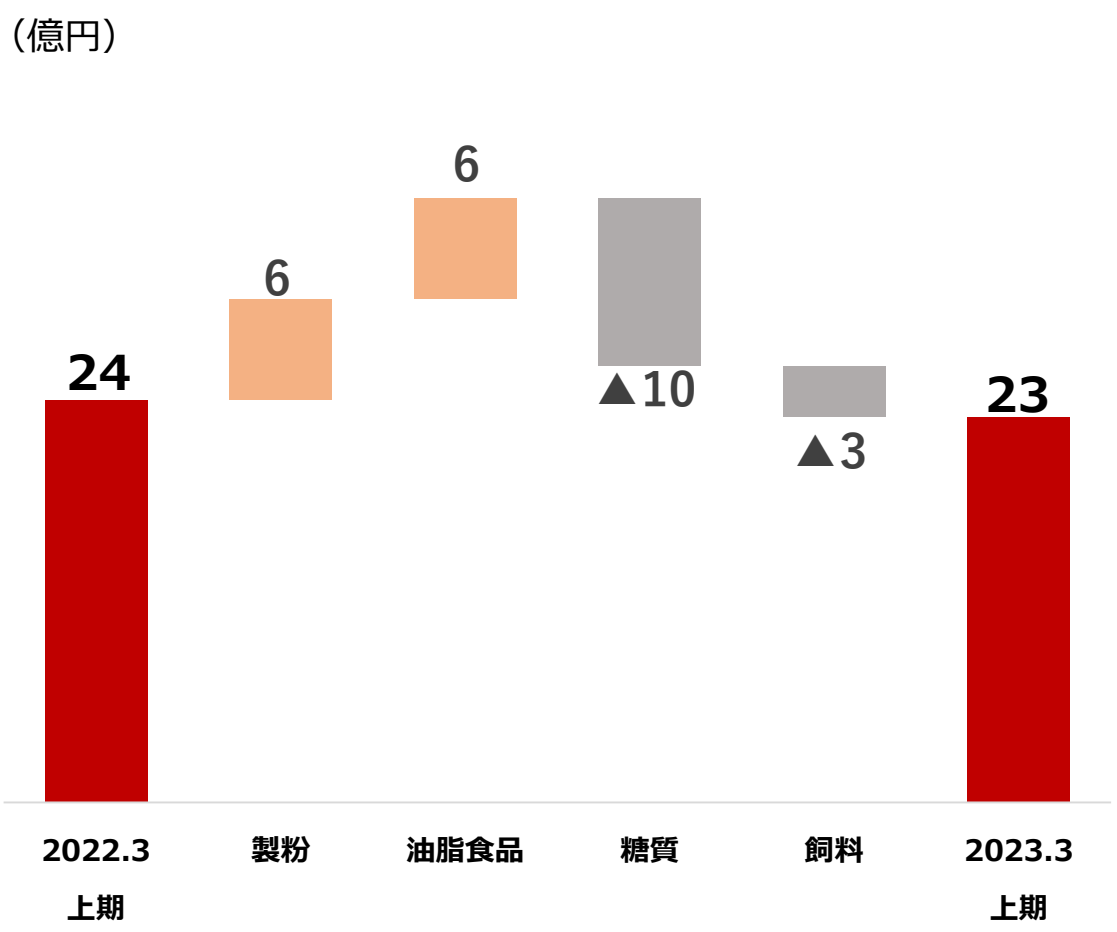


原材料コスト内訳

小麦	▲40
大豆	▲23
菜種	▲63
トウモロコシ	▲26
為替	▲44
その他	▲29

※小麦は円ベースで算出

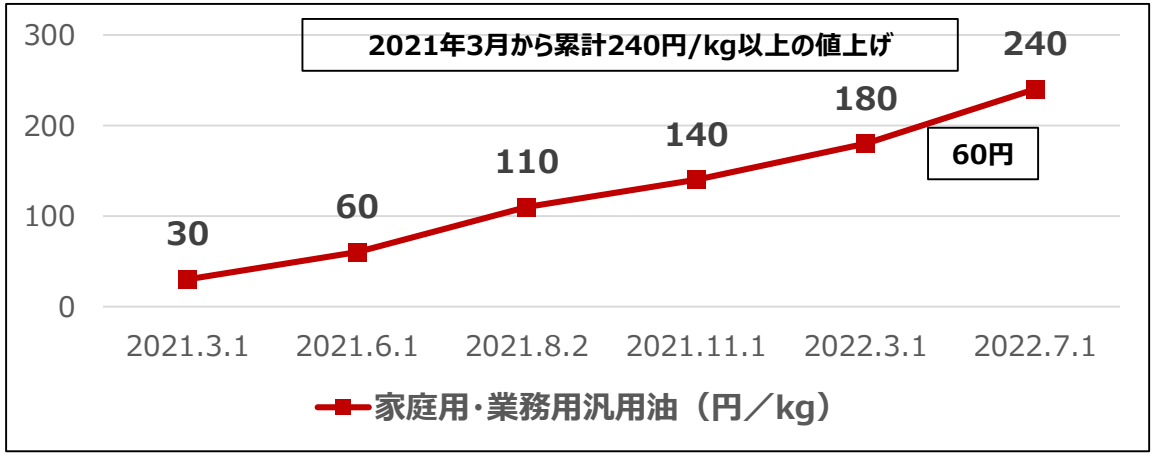
セグメント別



Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

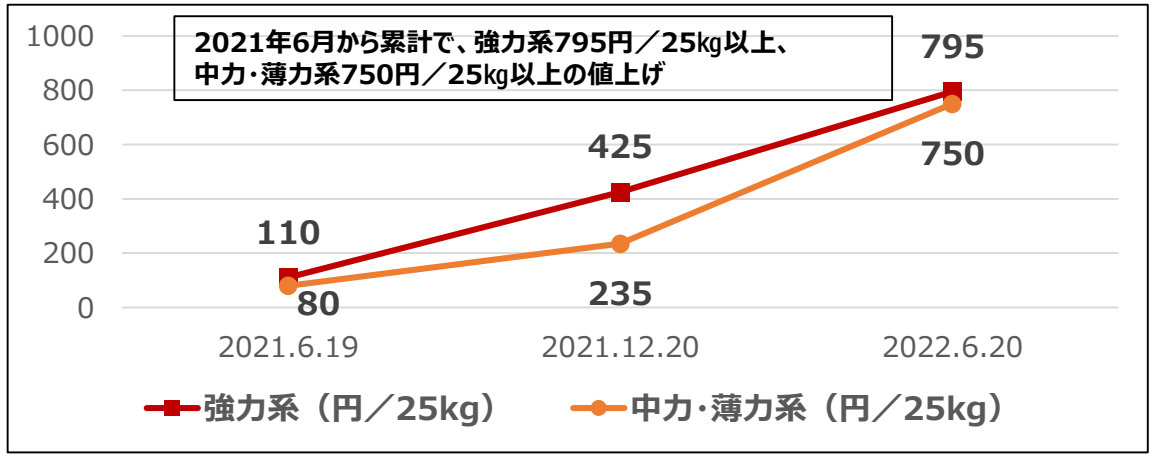
価格改定の実施（2021年～現在までの期間）

業務用／家庭用油脂製品

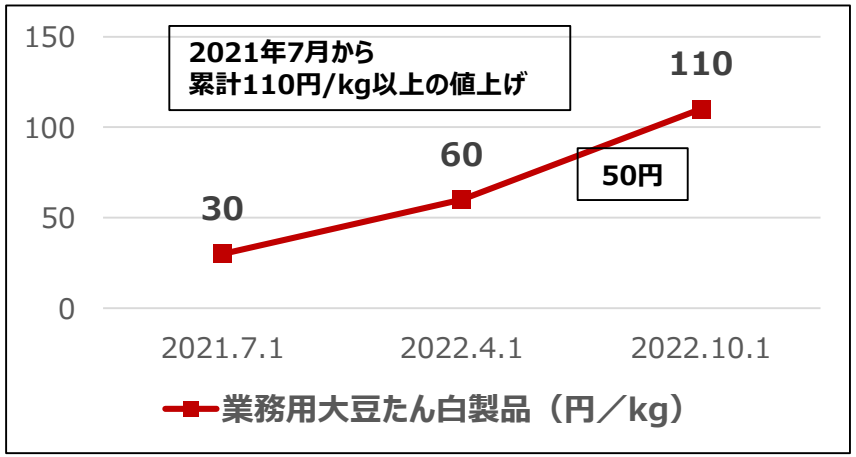


業務用小麦粉

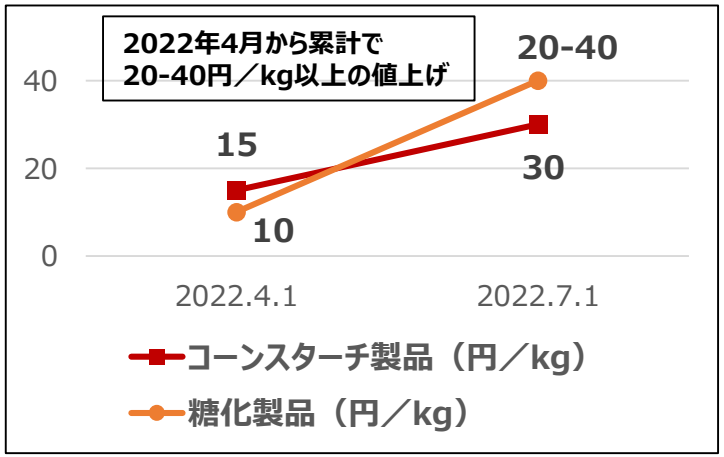
※詳細は「参考資料」参照



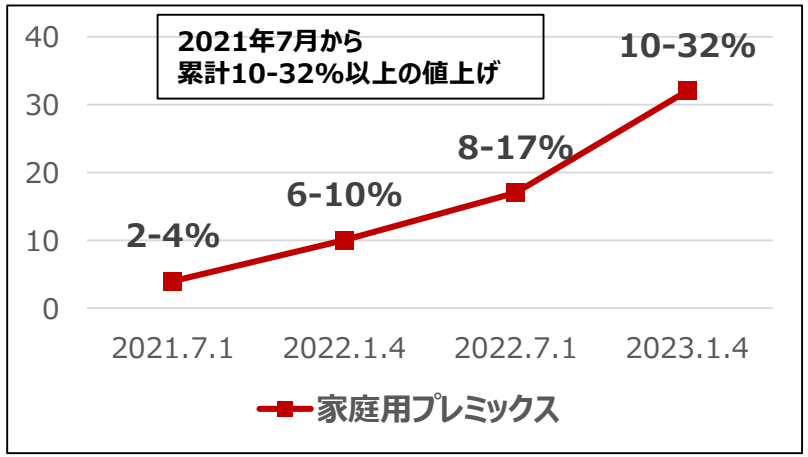
業務用大豆たん白製品



業務用コーンスターチ・糖化製品



家庭用プレミックス

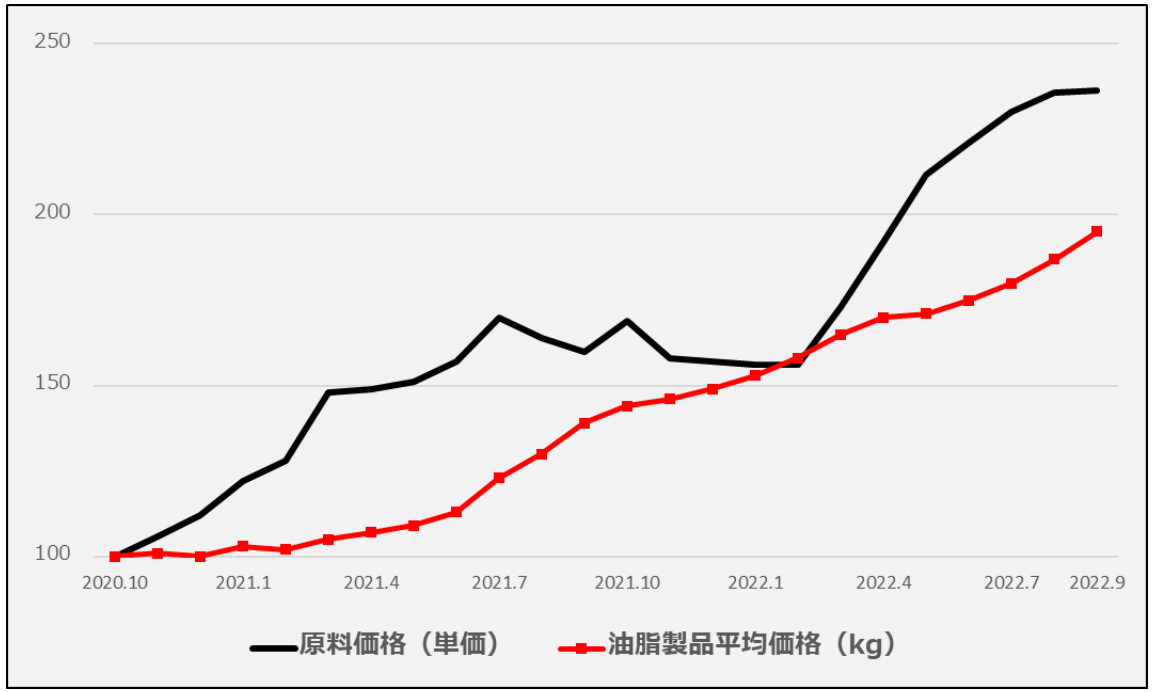


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

価格改定の進捗状況(大豆・菜種)

■ 前提）2020年10月を「100」とした場合の、「原料価格（単価）」と「製品価格」の推移　※当社データより

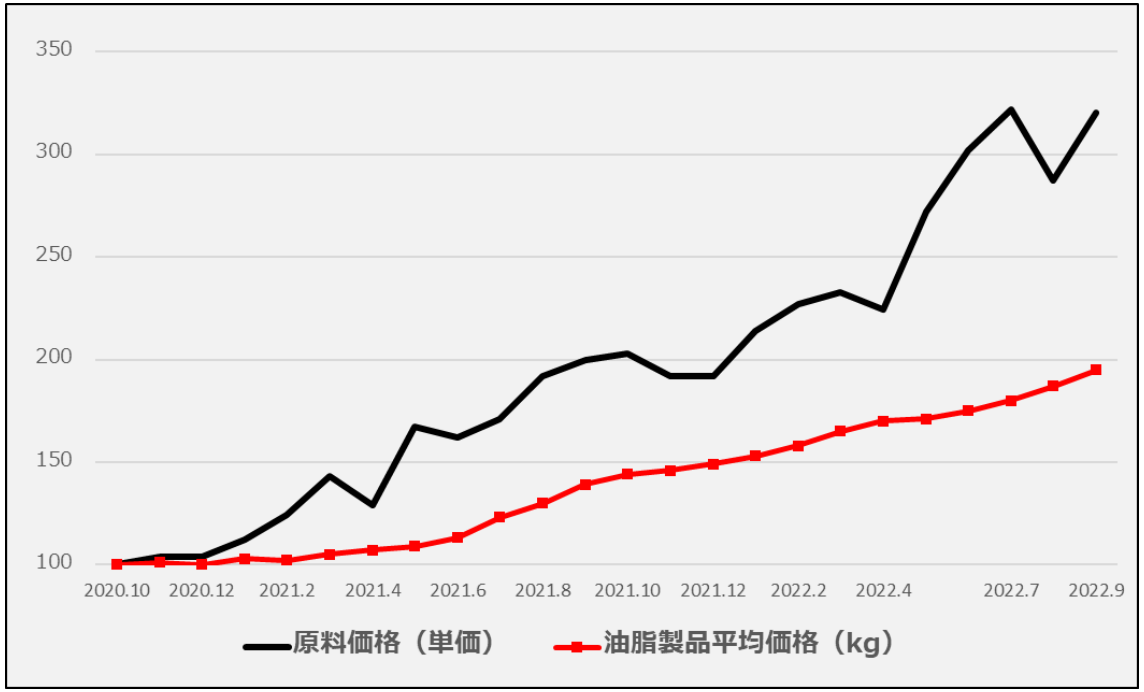
大豆価格



●**大豆価格（単価）**
旺盛な植物油需要に牽引され急激かつ大幅に高騰し、引き続き高値で推移

●**油脂製品価格改定**
2021年3月、6月、8月、11月、2022年3月、7月と6度の価格改定を実施

菜種価格



●**菜種価格**
旺盛な植物油需要のほか、カナダでの熱波による大幅減産により歴史的高値が継続

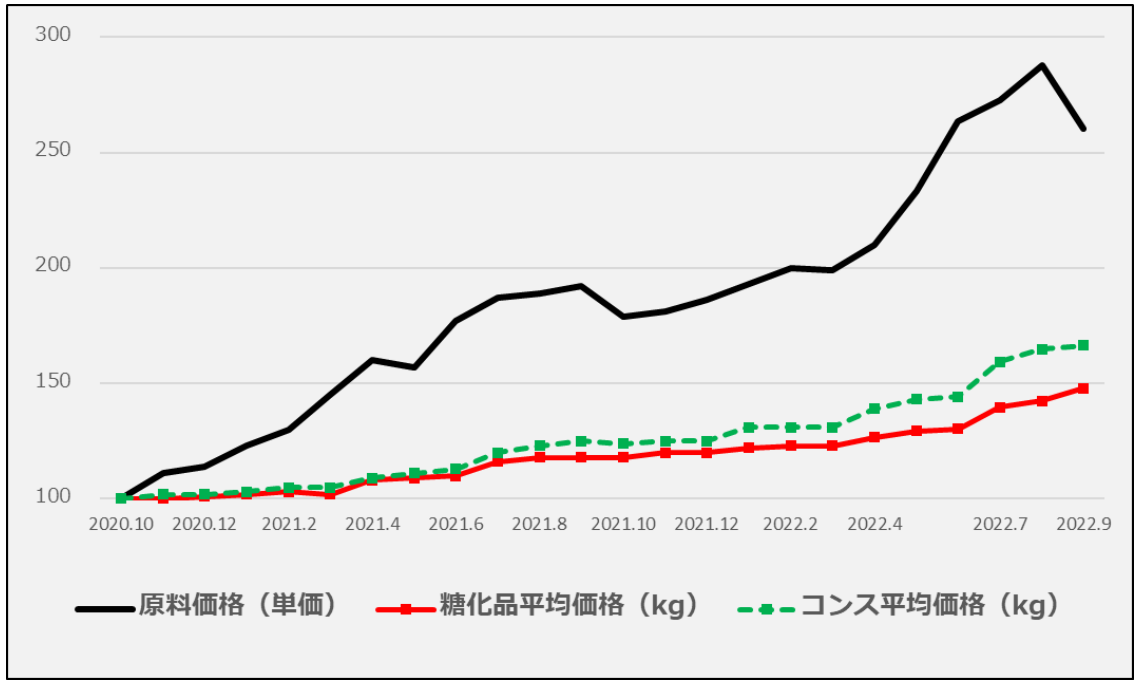
●**油脂製品価格改定**
2021年3月、6月、8月、11月、2022年3月、7月と6度の価格改定を実施

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

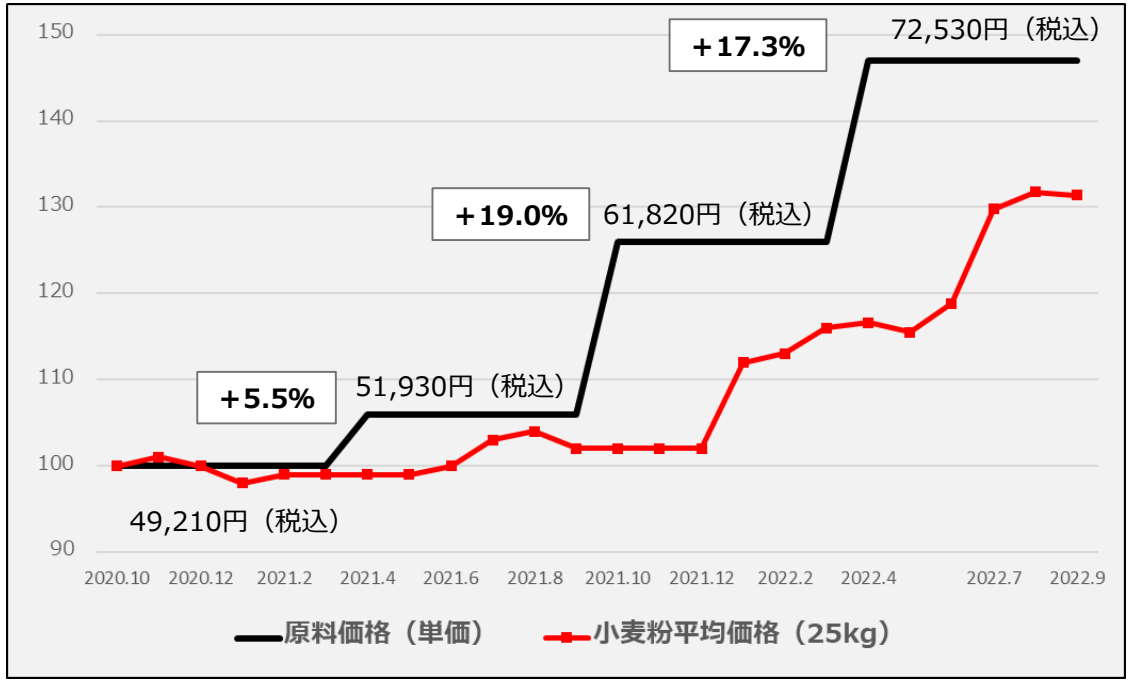
価格改定の進捗状況（トウモロコシ・小麦）

■ 前提）2020年10月を「100」とした場合の、「原料価格（単価）」と「製品価格」の推移　※当社データより

トウモロコシ価格



小麦価格



- **トウモロコシ価格**
  中国の大量買付けやロシアのウクライナ侵攻により、急激かつ大幅に高騰し、引き続き高値で推移
- **「糖化品」「コーンスターチ」価格改定**
  2021年4月、9月と、2022年4月、7月に価格改定を実施

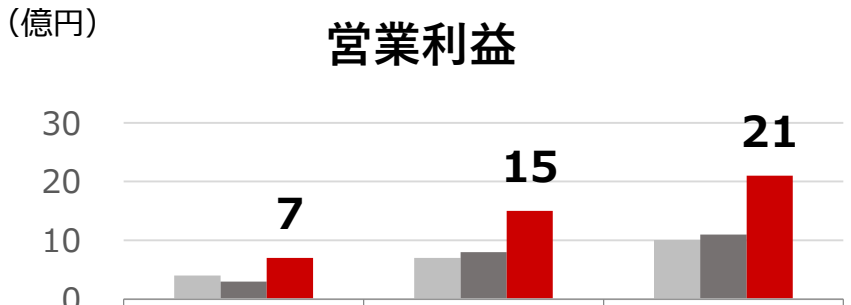
- **小麦価格**
  2021年10月に輸入小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で19.0%、2022年4月に17.3%の引き上げ
- **「小麦粉」価格改定**
  2021年6月、12月、2022年6月に価格改定を実施
  （2022年10月は据え置き）

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：製粉事業

【主な事業内容】
小麦粉、プレミックス、パン、ふすま

（億円）	2022.3 上期	2023.3 （上期）	増減率 （前期比）
売上高	388	**429**	10.4%
営業利益	15	**21**	38.5%



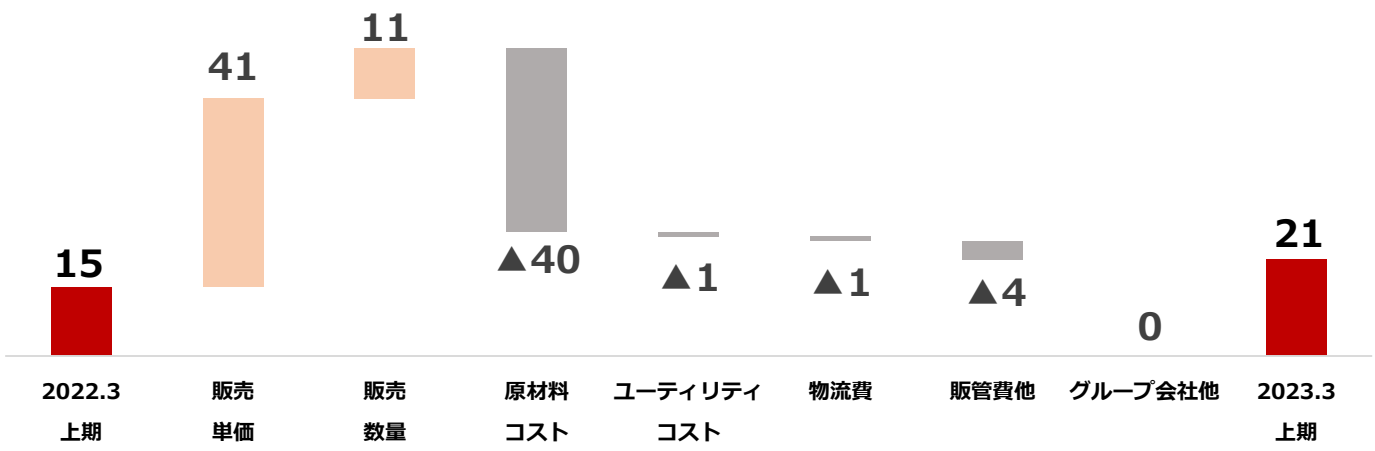
	2021.3	2022.3	2023.3
1Q	4	7	10
2Q	3	8	11
上期	7	15	21

上期業績ポイント

■業績
①麦価改定に伴う小麦粉価格改定の実施により増収増益
②ターゲット業態別の「提案型営業」強化による新規取引先獲得により業務用小麦粉の販売数量増加

■取り組み
①グループ5社7工場の一体運用体制による生産集約や工程改善、物流体制の見直しや銘柄統廃合による原価低減等の採算改善の実施
②「焼成パン事業」の収益構造改革の継続実施
③輸出粉の戦略的販売の実施、および円安による採算良化

営業利益の増減要因



Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：油脂食品事業

【主な事業内容】
食用油、大豆たん白、プレミックス、パスタ、家庭用食品、冷凍食品

（億円）	2022.3 上期	2023.3 （上期）	増減率 （前期比）
売上高	482	**576**	19.5%
営業利益	▲1	**5**	–

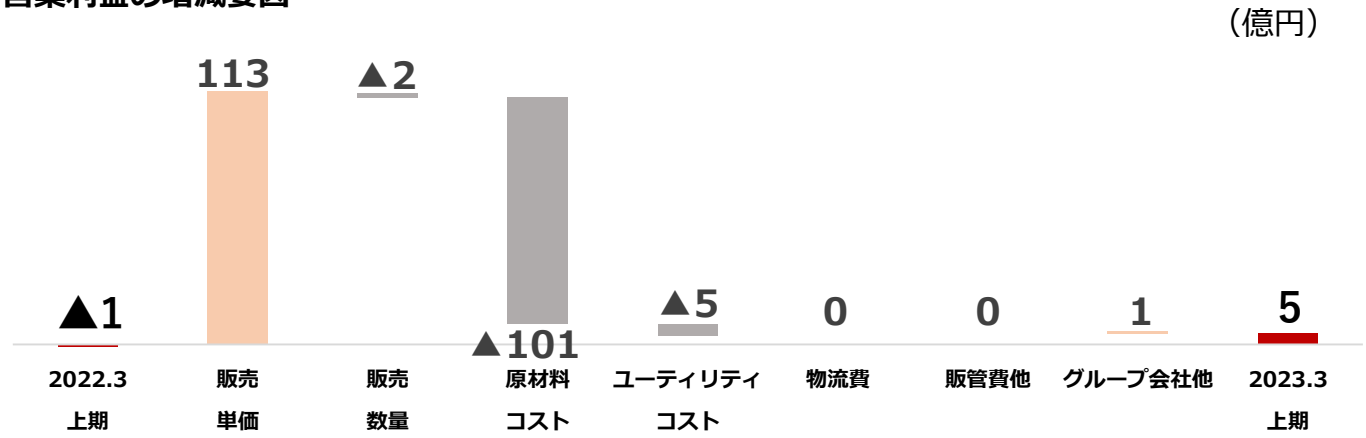
	2021.3	2022.3	2023.3
1Q	9	▲ 1	10
2Q	8	▲ 0	▲ 5
上期	17	▲ 1	5

上期業績ポイント

■業績
①原材料コストやユーティリティコスト上昇に伴う価格改定の実施により増収増益も、第2四半期は厳しい状況 ⇒ 7月の価格改定により9月以降は回復
②外食向け業務用食材（プレミックス・パスタ）の販売数量は増加したものの価格改定の影響により、業務用油脂、家庭用商品の販売数量減少

■取り組み
①2021年より計6回の価格改定実施により、損益改善への取り組み強化
②船橋プレミックス第2工場稼働による小袋製品対応の強化
③ボーソー油脂グループとのシナジー（商材・販路のクロスセルや共同調達等）によるコスト削減の実施
④プラントベースフードニーズ対応への強化

営業利益の増減要因

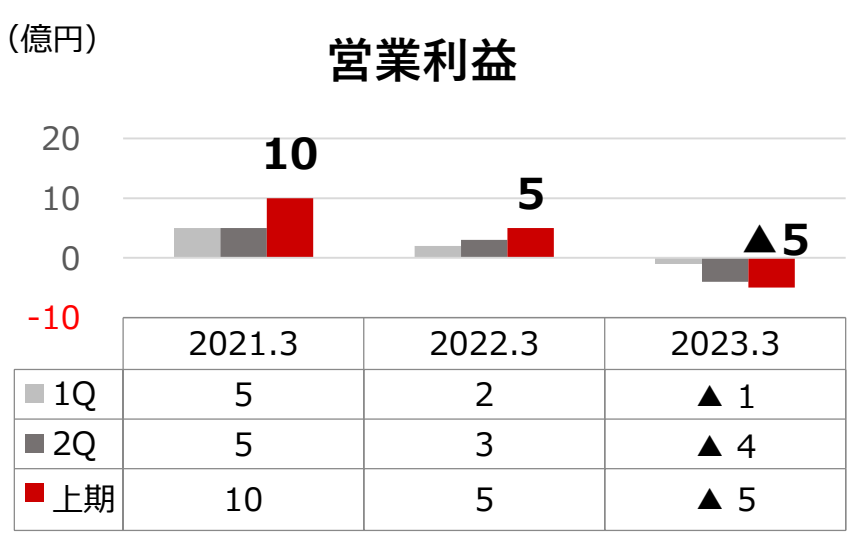


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：糖質事業

【主な事業内容】
糖化製品、コーンスターチ、
加工でん粉

（億円）	2022.3 上期	2023.3 （上期）	増減率 （前期比）
売上高	246	**310**	25.7%
営業利益	5	**▲5**	–

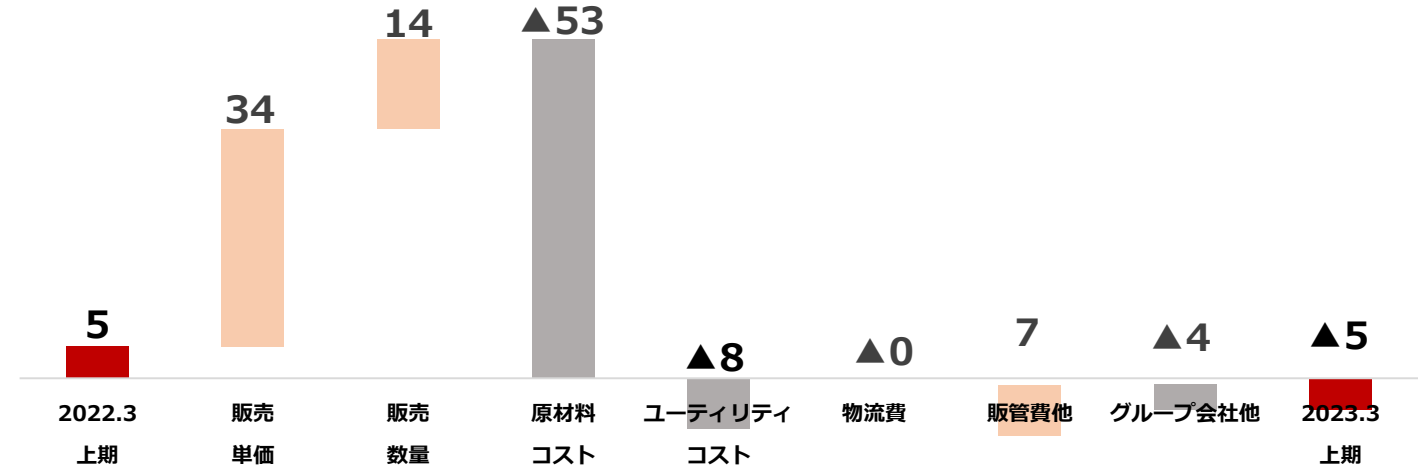


上期業績ポイント

■業績
①穀物原料価格や製造コスト上昇に伴う価格改定の実施により増収
②原価上昇分を価格改定でカバーしきれず、ユーティリティコストの上昇もあり減益
③行動制限緩和や猛暑の影響により、飲料向け糖化製品、コーンスターチの販売数量増加

■取り組み
①サンエイ糖化とのシナジー発揮プロジェクト（原料資材の調達コストダウン、営業・研究開発の融合）の推進
②当社独自商品群「粉あめ」等の高付加価値製品の販売増加による利益確保
③グループ3工場（昭和産業、サンエイ糖化、敷島スターチ）体制による生産性向上

営業利益の増減要因

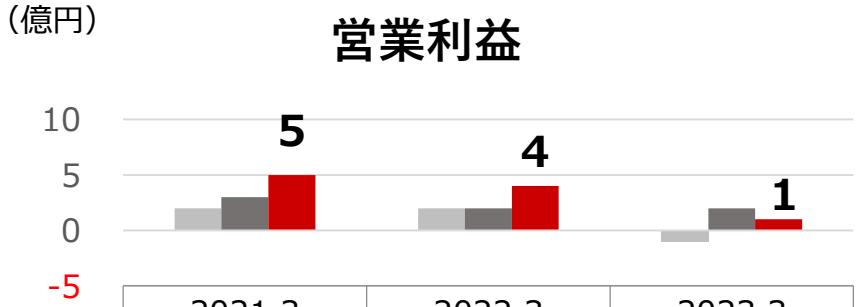


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：飼料事業

【主な事業内容】
配合飼料、
鶏卵および鶏卵加工品

（億円）	2022.3 上期	2023.3 （上期）	増減率 （前期比）
売上高	255	**292**	14.2%
営業利益	4	**1**	▲69.6%



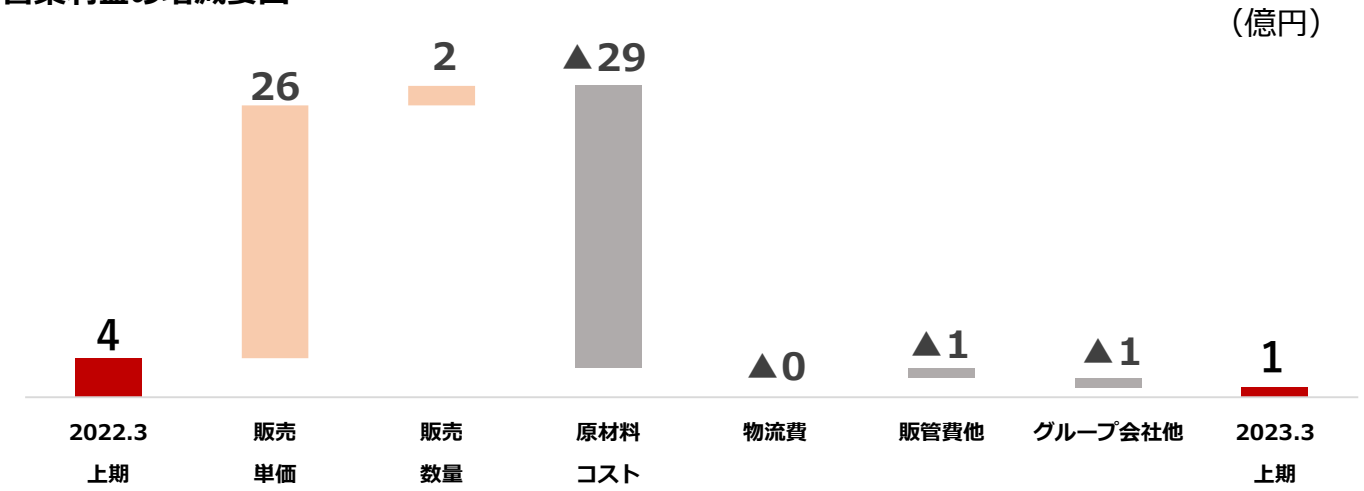
	2021.3	2022.3	2023.3
1Q	2	2	▲ 1
2Q	3	2	2
上期	5	4	1

上期業績ポイント

■業績
①穀物原料価格や製造コスト上昇に伴う価格改定の実施により増収
②原価上昇分を価格改定でカバーしきれなかったことや、配合飼料価格安定基金の負担増により減益
③配合飼料の販売数量は減少したが、グループ会社（昭和鶏卵）との連携や畜産生産者との取り組み強化等により鶏卵の販売数量増加

■取り組み
①加熱飼料ニーズ対応（九州昭和産業）への強化
②高付加価値製品の「人工乳」や「オリゴ糖配合飼料」の拡販

営業利益の増減要因



Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

連結貸借対照表の概要

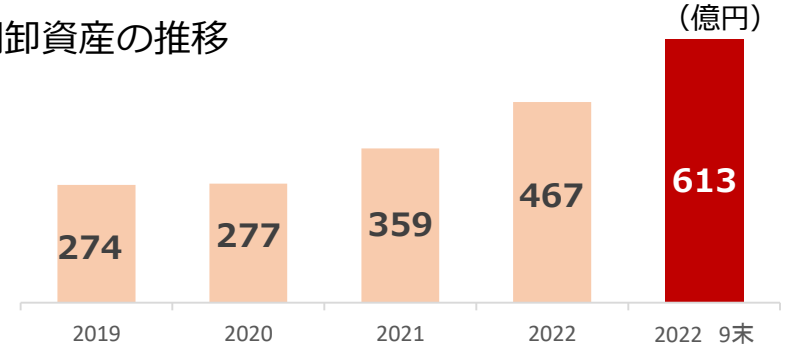
連結貸借対照表

（億円）

	22年3月	22年9月	増減
流動資産	**1,092**	**1,272**	**180**
現預金	91	83	▲ 8
売上債権	495	536	41
棚卸資産	467	613	145
その他	38	39	0
固定資産/繰延資産	**1,220**	**1,243**	**23**
有形・無形資産	895	887	▲ 7
投資その他	325	356	30
資産 計	**2,313**	**2,516**	**203**

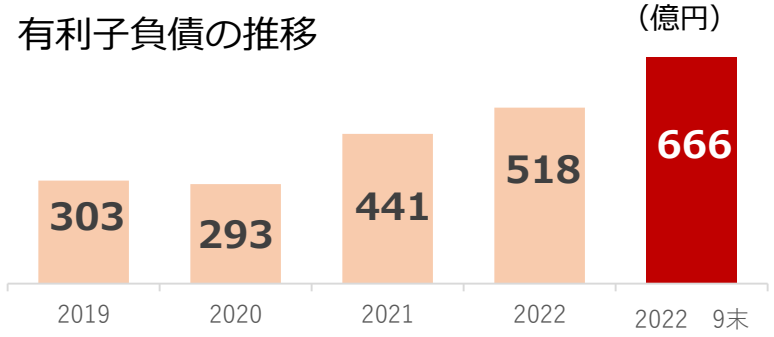
	22年3月	22年9月	増減
負債	**1,222**	**1,401**	**179**
仕入債務	335	380	45
有利子負債	518	666	147
引当金	18	18	0
その他	350	335	▲ 14
純資産	**1,090**	**1,114**	**24**
株主資本	978	988	10
包括利益他	78	91	13
非支配株主持分	33	34	0
負債・純資産 計	**2,313**	**2,516**	**203**

棚卸資産の推移



・設備投資　+42
・減価償却　▲44
・減損損失　▲3　他

有利子負債の推移



自己資本比率の推移

2019	2020	2021	2022	2022 9末
47.4%	**49.2%**	**46.7%**	**45.7%**	**42.9%**

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

キャッシュ・フローの状況

（億円）

	121期2Q	122期2Q	増減
税金等調整前利益	27	27	▲0
減価償却費＜非資金項目＞	49	48	▲0
減損損失＜非資金項目＞	-	3	3
運転資金増減（売上債権、棚卸資産、仕入債務）	▲100	▲142	▲42
法人税等の支払・還付	▲17	▲3	13
その他	▲3	▲1	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	**▲44**	**▲67**	**▲23**
有形固定資産の取得	▲67	▲57	10
投資有価証券の取得	0	▲12	▲11
その他	▲3	▲6	▲3
投資活動によるキャッシュ・フロー	**▲71**	**▲76**	**▲5**
フリー・キャッシュ・フロー	**▲115**	**▲144**	**▲28**
短期借入金、CP、長期借入金	120	147	27
転換社債型新株予約権付社債の償還	▲11	-	11
配当金支払	▲11	▲10	1
その他	▲1	▲1	▲0
財務活動によるキャッシュ・フロー	**96**	**135**	**39**
現金及び現金同等物の期末残高	91	83	▲8

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

Agenda

1 2023年3月期　第2四半期業績概要

2 2023年3月期　業績予想

3 「中期経営計画20-22」進捗状況

4 トピックス

5 参考資料

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

2023年3月期　業績予想のポイント

■コスト環境【原料・為替・エネルギー】

- 原料穀物相場は引き続き、高値圏で推移
- 為替相場の円安ドル高およびエネルギーコストの上昇が想定以上の水準で進行

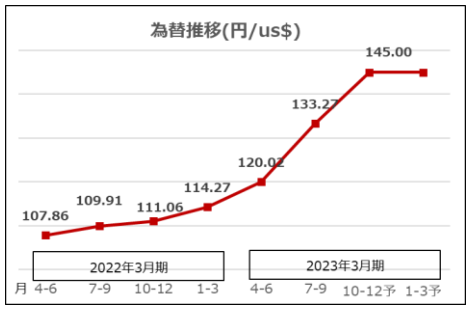
【8月5日発表時の前提】

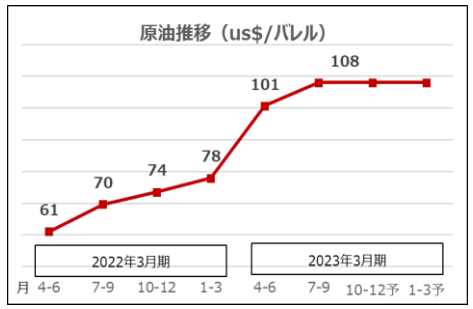
	2022年3月期				2023年3月期			
	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 前提	10-12月 前提	1-3月 前提
小麦 円/t※1	49,210	51,930	51,930	61,820	61,820	72,530	72,530	72,530
大豆 ¢/Bu※2	1,422	1,485	1,294	1,307	1,653	1,641	1,425	1,425
菜種 C$/MT※3	793	883	902	1,019	1,108	1,022	863	863
トウモロコシ ¢/Bu※4	573	658	536	590	730	738	640	640
海上運賃 us$/t※5	55	74	83	68	72	78	65	65
為替※6	107.86	109.91	111.06	114.27	120.02	126.30	126.30	126.30
原油 us$/バレル※7	61	70	74	78	101	102	102	102
LNG 円/kg※8	45.8	51.7	61.9	83.8	94.0	104.4	104.4	104.4

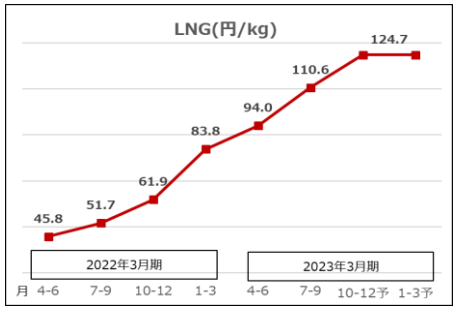
【11月11日発表 修正予想の前提】

2023年3月期		
7-9月 実績	10-12月 前提	1-3月 前提
133.27	145.00	145.00
108	108	108
110.6	124.7	124.7

※1：該当期間３か月前の5銘柄平均価格
※2：該当期間の2か月前のシカゴ相場平均
※3：該当期間の2か月前のICE相場平均
※4：該当期間の2か月前のシカゴ相場平均
※5：米国ガルフ-ジャパンのパナマックス船（トウモロコシベース）
※6：該当期間の2か月前のTTM平均
※7：該当期間の2か月前の「原油価格(WTI原油先物)」平均
※8：該当期間の2か月前の「財務省貿易統計」月間の実績速報値より、本国の輸入品価額・数量から平均単価を算出







Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

2023年3月期　業績予想

原料穀物相場は引き続き高値圏にあり、為替相場の円安ドル高、エネルギーコストの上昇が想定以上の水準で進行していることから、当初予想を下方修正する。

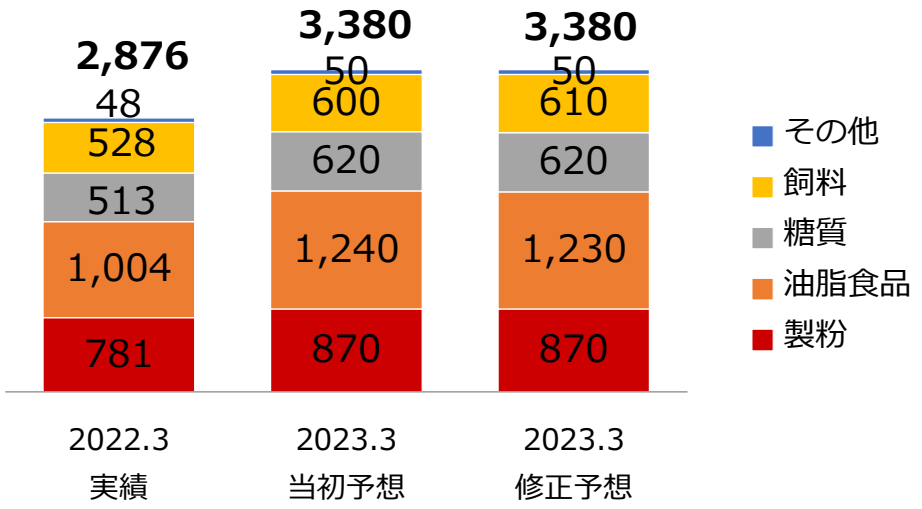
	業績予想			対 当初予想		対 前年実績	
（億円）	2022年3月期（実績）	2023年3月期（当初予想）※8月5日発表	2023年3月期（修正予想）※11月11日発表	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	2,876	3,380	**3,380**	-	-	503	17.5%
営業利益	55	73	**40**	▲33	▲45.2%	▲15	▲28.1%
経常利益	65	82	**55**	▲27	▲32.9%	▲10	▲16.4%
当期純利益	40	46	**32**	▲14	▲30.4%	▲8	▲20.1%

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

2023年3月期　セグメント別業績予想

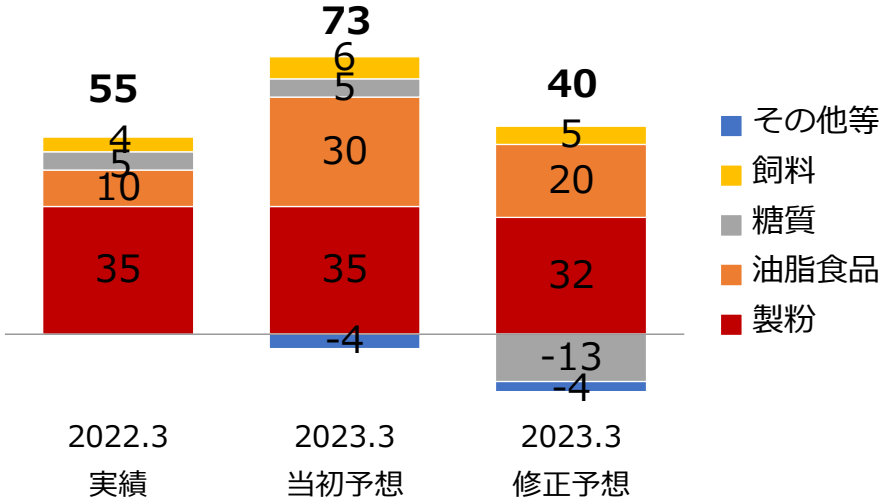
セグメント別売上高

（億円）	2023年3月期（当初予想）※8月5日発表	2023年3月期（修正予想）※11月11日発表	増減額
製粉	870	**870**	0
油脂食品	1,240	**1,230**	▲10
糖質	620	**620**	0
飼料	600	**610**	10
その他	50	**50**	0
合計	3,380	**3,380**	0



セグメント別営業利益

（億円）	2023年3月期（当初予想）※8月5日発表	2023年3月期（修正予想）※11月11日発表	増減額
製粉	35	**32**	▲3
油脂食品	30	**20**	▲10
糖質	5	**▲13**	▲18
飼料	6	**5**	▲1
その他	12	**12**	0
全社費用等	▲16	**▲16**	0
合計	73	**40**	▲33

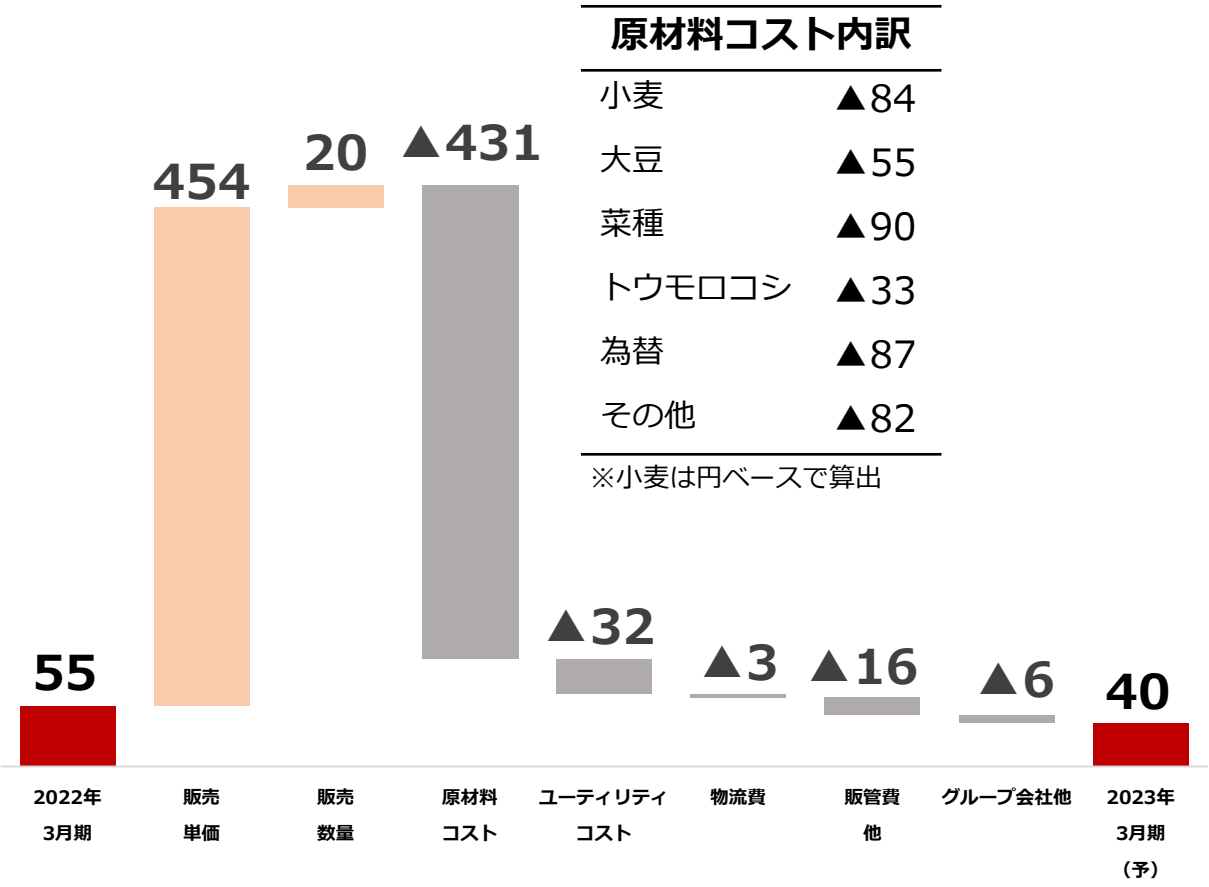


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

連結営業利益の増減要因

要因別

（億円）



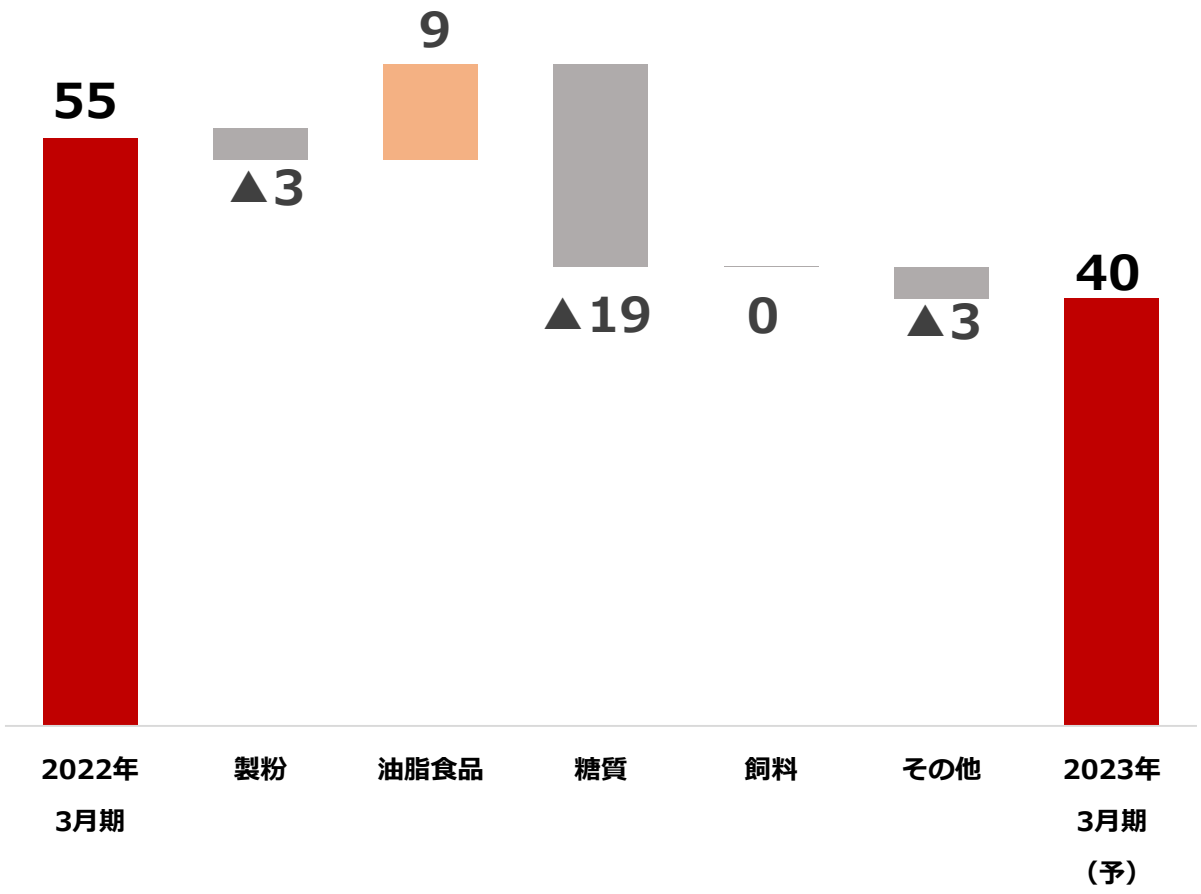
原材料コスト内訳

小麦	▲84
大豆	▲55
菜種	▲90
トウモロコシ	▲33
為替	▲87
その他	▲82

※小麦は円ベースで算出

セグメント別

（億円）

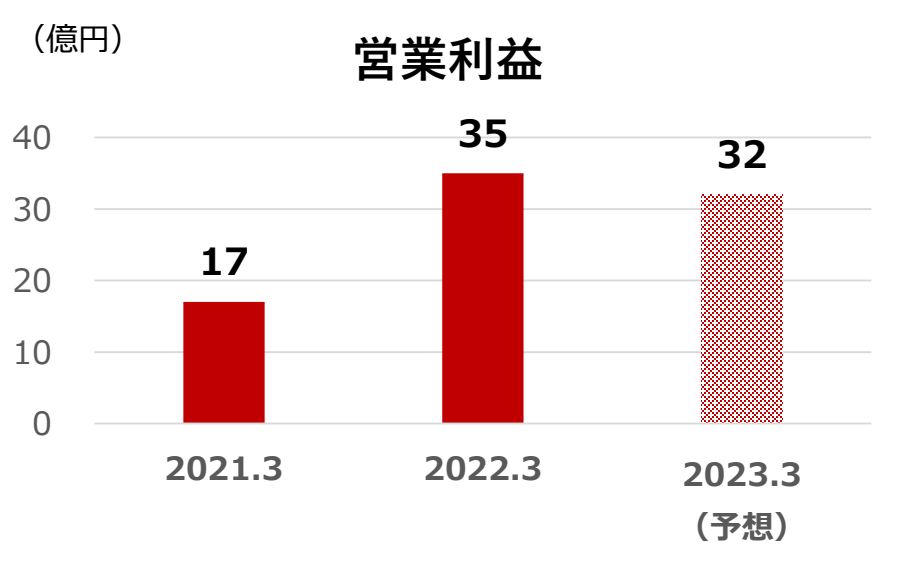


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：製粉事業

【主な事業内容】
小麦粉、プレミックス、パン、ふすま

（億円）	2022.3	2023.3（予想）	増減
売上高	781	**870**	88
営業利益	35	**32**	▲3



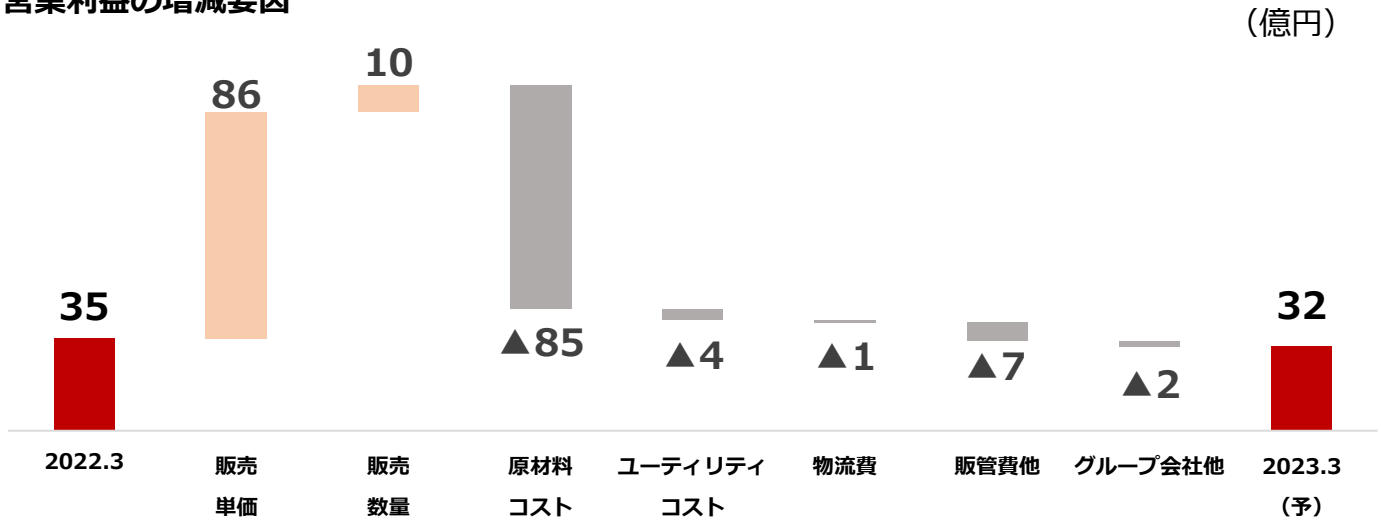
製粉事業の環境認識

・2022年10月の小麦の政府売り渡し価格は据え置きとなったが、その他の原材料、ユーティリティ、物流コスト等の上昇により今後も厳しい状況が続く見込み
・コロナ禍により低迷した消費は回復傾向
・新たな生活様式の定着による需要構造の変化
　➡健康・贅沢志向、テイクアウト、冷凍食品等

下期施策

①グループ会社5社7工場が一体となった原価低減施策の実施
②ソリューション営業部による総合力を活かした提案型営業の強化
③新規市場、新規顧客の獲得

営業利益の増減要因

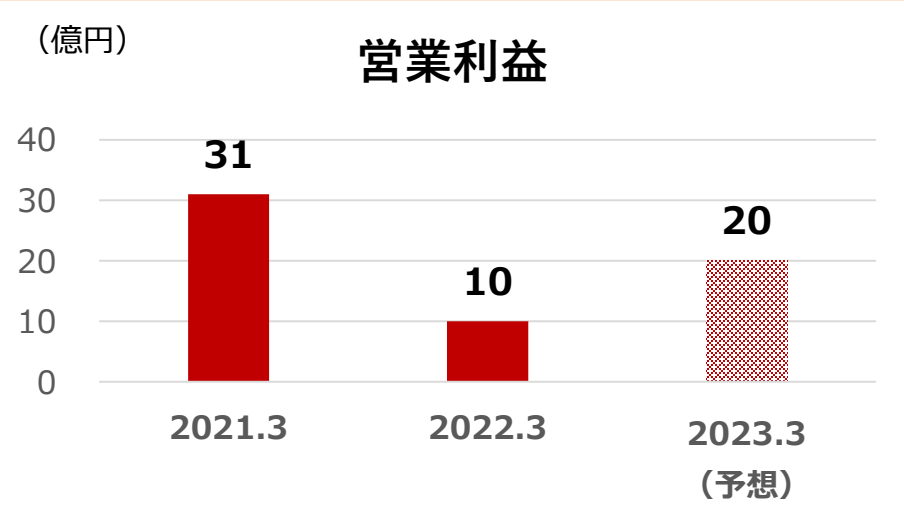


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：油脂食品事業

【主な事業内容】
食用油、大豆たん白、プレミックス、パスタ、家庭用食品、冷凍食品

（億円）	2022.3	2023.3（予想）	増減
売上高	1,004	**1,230**	225
営業利益	10	**20**	9



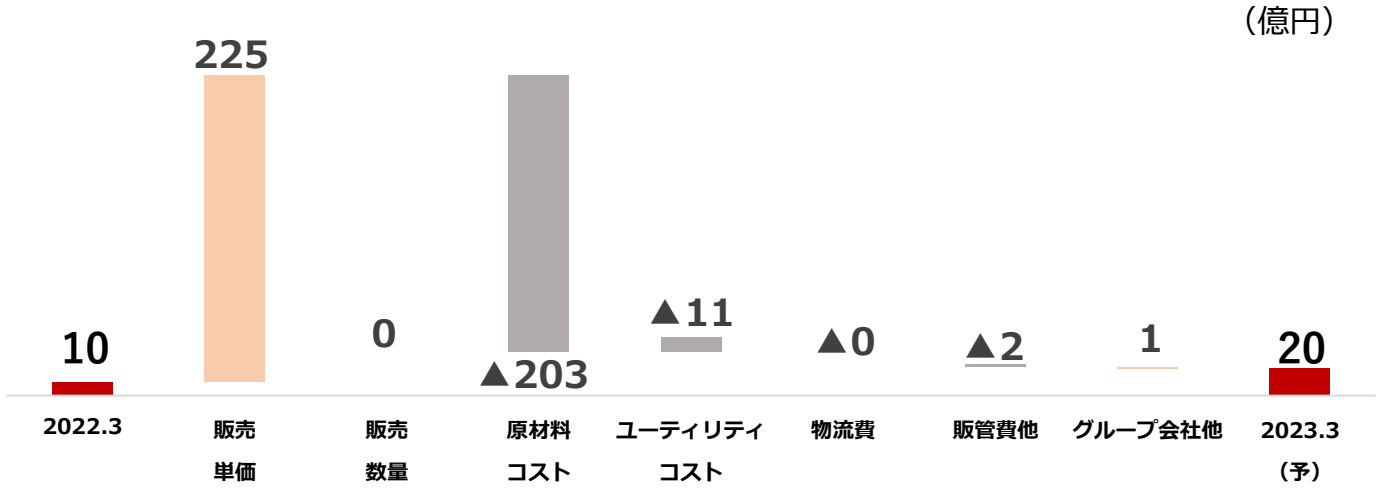
油脂食品事業の環境認識

・原料穀物相場の歴史的高騰・円安ドル高進行の長期化
・国内人口減・高齢化による食用油需要の縮小 ➡ 世界的には非食用需要拡大の可能性
・外食市場のテイクアウト向け商品の強化
・内食・中食市場の健康・簡便性志向の高まり
・健康志向・サステナビリティ意識の高まり ➡ 植物肉・植物たん白市場の急拡大

下期施策

①新たな市場獲得（ベーカリー・製菓・流動食など）への取り組み強化
②新たな大豆たん白商品や大豆たん白を主原料とした加工食品への取り組み
③家庭用商品キャンペーン実施による拡販

営業利益の増減要因

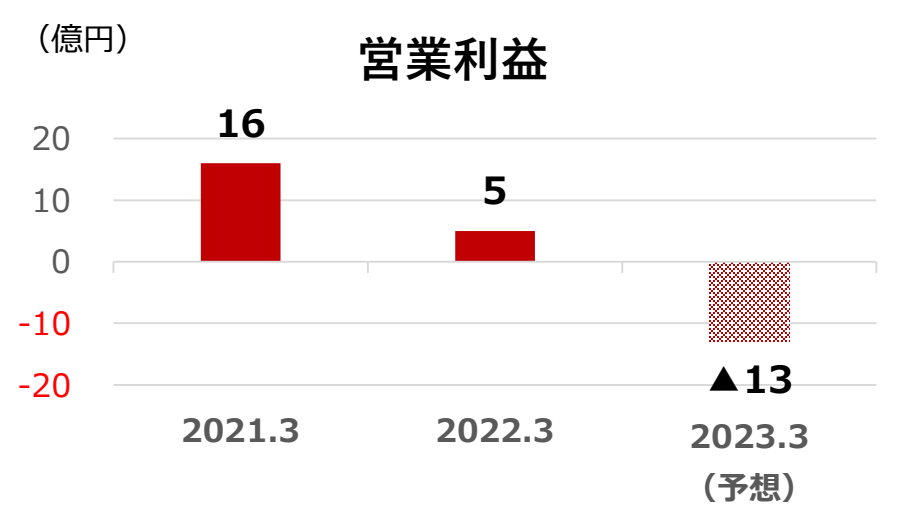


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：糖質事業

【主な事業内容】
糖化製品、コーンスターチ、
加工でん粉

（億円）	2022.3	2023.3（予想）	増減
売上高	513	**620**	106
営業利益	5	**▲13**	▲19



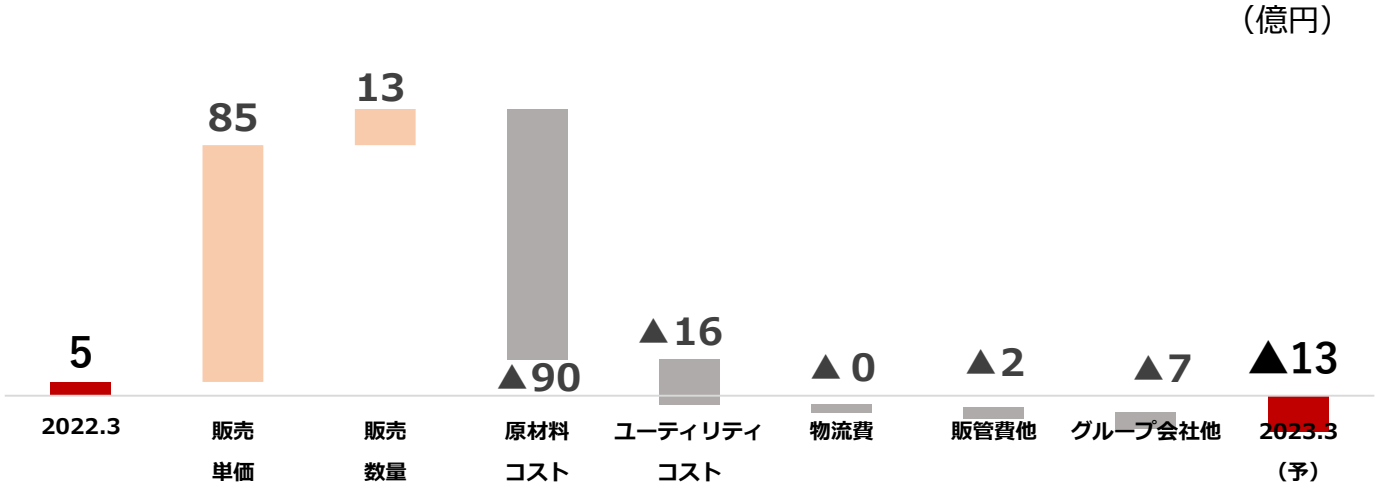
糖質事業の環境認識

・コロナ禍により低迷した消費は回復傾向となり、飲料を中心に需要増加
・原材料やエネルギーの相場高騰、円安ドル高進行等によるコスト上昇により、今後も厳しい状況が続く見込み
・特にエネルギーコストは過去に経験の無いレベルで急騰

下期施策

①独自商品群である粉あめやオリゴ糖酸等の拡販を推進
②糖質3工場（昭和産業・サンエイ・敷島）の一体運用強化による生産性向上
③原料トウモロコシの産地多様化の更なる推進による調達コスト圧縮
④サンエイ糖化とのシナジー発揮取り組みの更なる推進

営業利益の増減要因

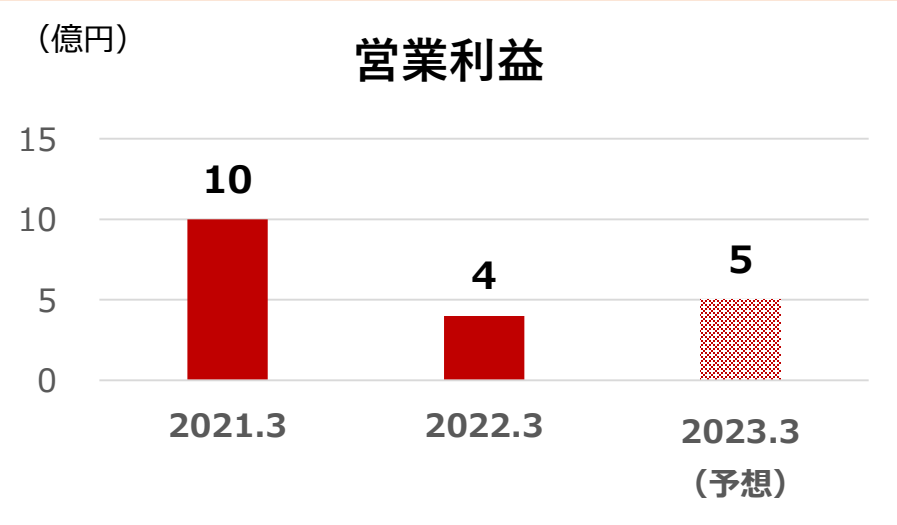


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

セグメント別：飼料事業

【主な事業内容】
配合飼料、
鶏卵および鶏卵加工品

（億円）	2022.3	2023.3（予想）	増減
売上高	528	**610**	81
営業利益	4	**5**	0



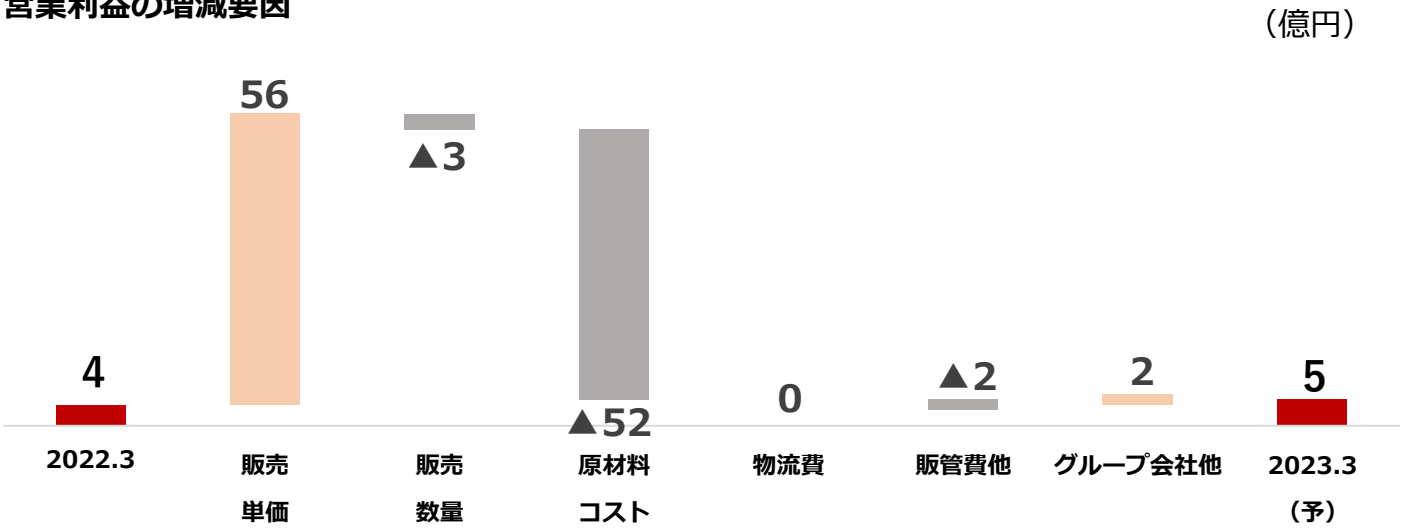
飼料事業の環境認識

・穀物相場の歴史的高騰・円安ドル高進行の長期化
・国内配合飼料市場は成熟市場（堅調に推移）
・顧客（生産者）の大規模化の進行 ➡ 小規模生産者の淘汰傾向

下期施策

①グループ会社（昭和鶏卵）との連携により配合飼料、鶏卵販売強化
②加熱飼料ニーズ対応への強化（九州昭和産業）
③高付加価値製品の「人工乳」や「オリゴ糖配合飼料」の拡販
④副原料の配合見直しによりコスト削減を強化

営業利益の増減要因

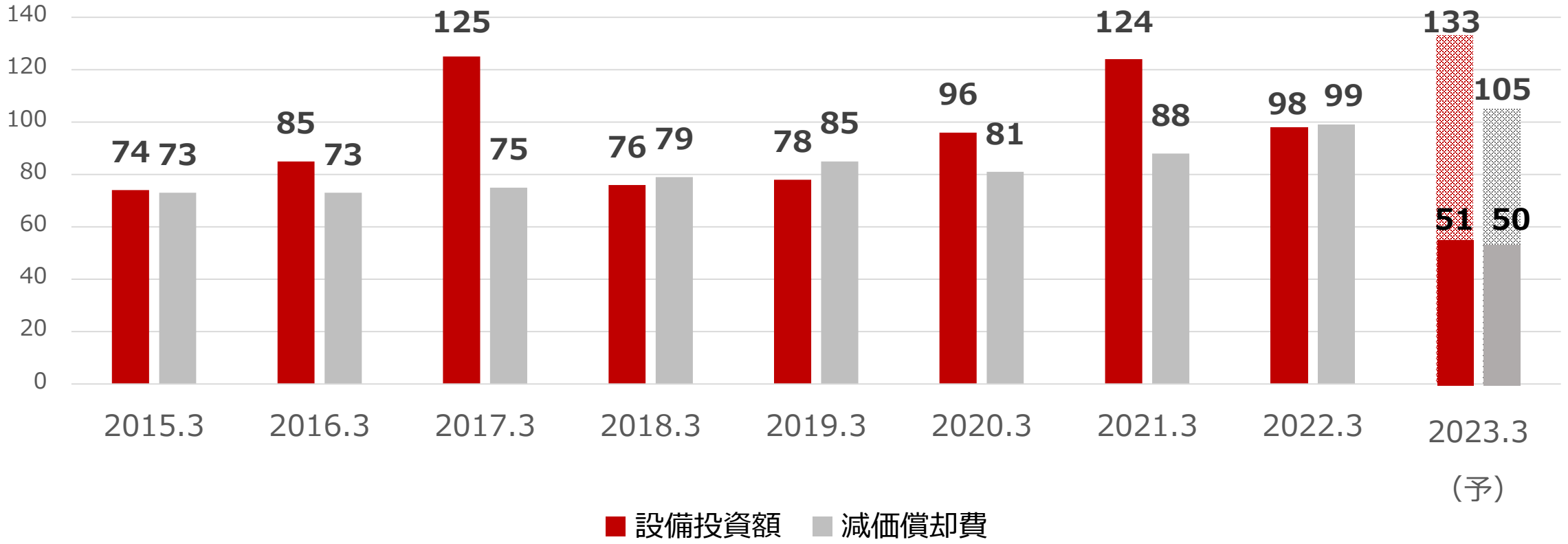


Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

設備投資額・減価償却費の推移

＜連結ベース＞

（億円）

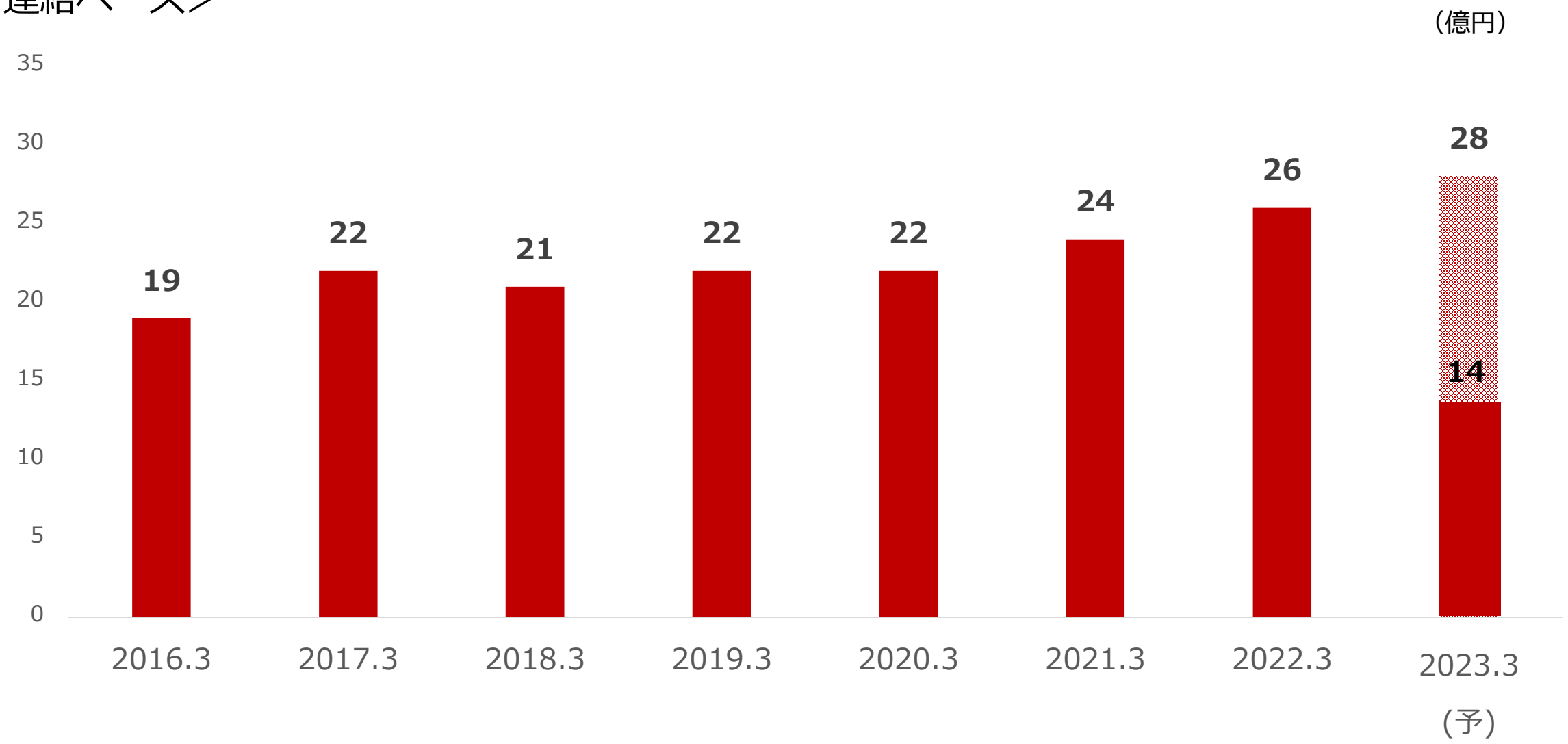


【設備投資】
　船橋工場プレミックス第2工場建設、鹿島工場製油工場更新　等
【減価償却費】
　船橋工場プレミックス第2工場稼働　等

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

研究開発費の推移

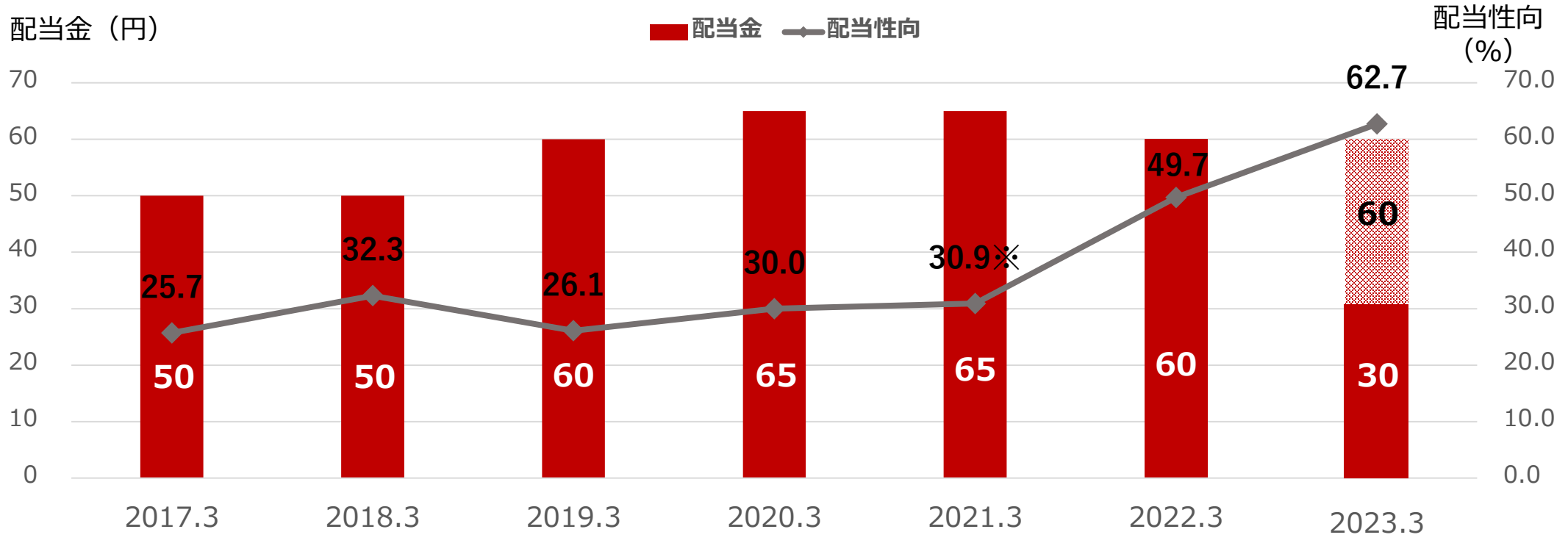
＜連結ベース＞



Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

株主還元（配当）

1株あたりの配当金・配当性向の推移



※2021年3月期の配当性向は、負ののれん発生益による影響を除く
負ののれん発生益による影響を含めた配当性向は20.3%

配当性向	「中計20-22」の目標 ： 30%程度

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

Agenda

1 2023年3月期　第2四半期業績概要

2 2023年3月期　業績予想

3 **「中期経営計画20-22」進捗状況**

4 トピックス

5 参考資料

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

長期ビジョン

創立90周年を迎える2025年度のありたい姿として、
長期ビジョン**『SHOWA Next Stage for 2025』**（2017～2025年度の9年間）を策定。

▶ **3年間の中期経営計画を3次にわたり展開**

「中計20-22」目標

売上高	2,800億円
経常利益	130億円
ROE	9.0%以上

長期ビジョン（ありたい姿）

SHOWA Next Stage for 2025

全てのステークホルダーに満足を提供する
“穀物ソリューション・カンパニー Next Stage”

売上高	**4,000**億円
経常利益	**200**億円

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

2nd Stage「中期経営計画20-22」振り返り①基本戦略

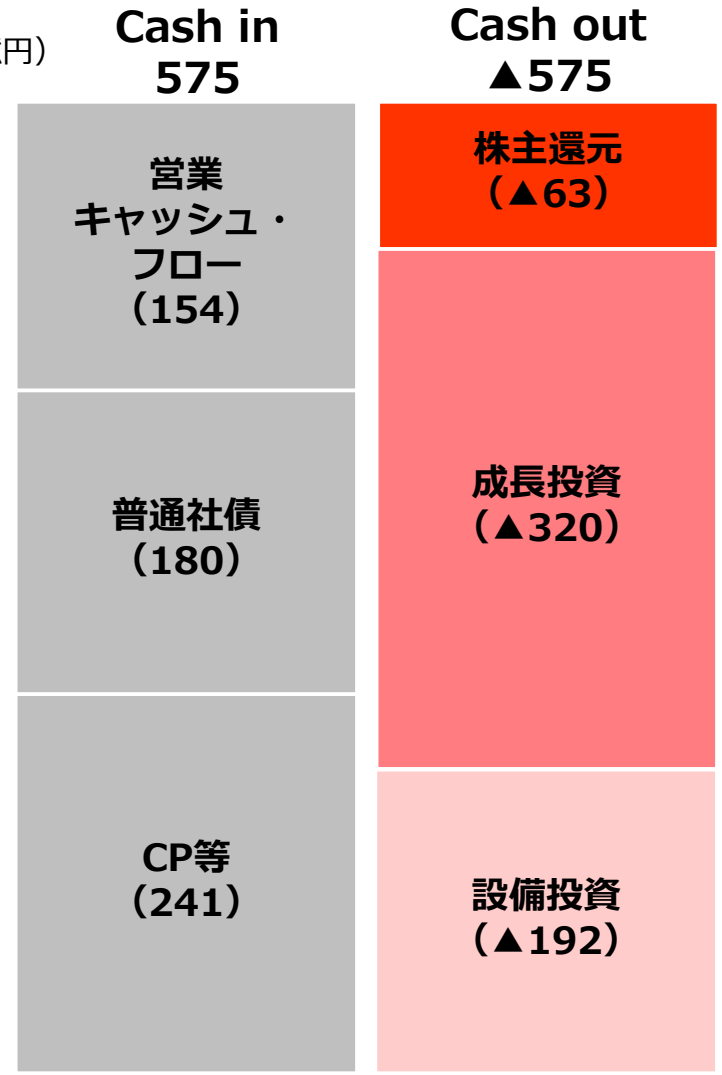
基本戦略	施策	課題
基盤事業の強化	2020 ・サンエイ糖化子会社化 2021 ・内外製粉との販売統合 ・焼成パン事業の収益構造改革 2022 ・船橋プレミックス第２工場稼働	・外部環境の変化に左右されにくい事業構造への転換
事業領域の拡大	2020・ボーソー油脂子会社化 ・台湾：製粉･鶏卵事業の持分法適用会社化 ・アグリビジネスへの参入 2021・プラントベースフードの開発・販売強化	・海外/冷凍食品事業の拡大 ・プラントベースフードの加工技術向上 ・機能性食品素材の開発
社会的課題解決への貢献	2020・障がい者雇用：法定雇用率達成 2021・鹿島工場コージェネレーション設備の石炭廃止 ・TCFD提言賛同表明、有報で公表（糖質事業） ・「女性管理職２倍以上」達成 ・グループ新環境目標設定	・環境目標達成に向けた継続的取組 ・ダイバーシティ&インクルージョンの更なる推進
プラットフォームの再構築	2021・新人事制度導入 ・ソリューション営業部創設による顧客課題解決型営業の強化 ・「ゼロトラスト」セキュリティシステム導入	・マーケットイン型営業組織への変革 ・事業ポートフォリオマネジメントの強化 ・無形資産の活用
ステークホルダーエンゲージメントの強化	2020・統合報告書の発行（以降毎年） 2022・プライム市場への移行 ・SNS公式アカウント開設による外部発信力の強化	・株式戦略に基づくIR戦略の推進 ・ブランド認知度の向上 ・積極的な情報発信と対話の強化

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

2nd Stage「中期経営計画20-22」振り返り②資金配分

「中期経営計画20-22」期間キャッシュ・フロー（実績・見込）

（単位：億円）



主な投資内容

成長投資

M&A
- サンエイ糖化子会社化
- ボーソー油脂子会社化
- 台湾國成麵粉股份有限公司出資
- 台湾中一食品股份有限公司出資

戦略投資
- 船橋プレミックス第2工場建設
- 植物工場建設　など

設備投資

設備投資
- 鹿島製油第二抽出増強
- 工場設備の老朽化更新
- 品質の安全・安心対策

環境投資
- 鹿島工場コージェネレーション設備の燃料転換工事による石炭の使用廃止

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

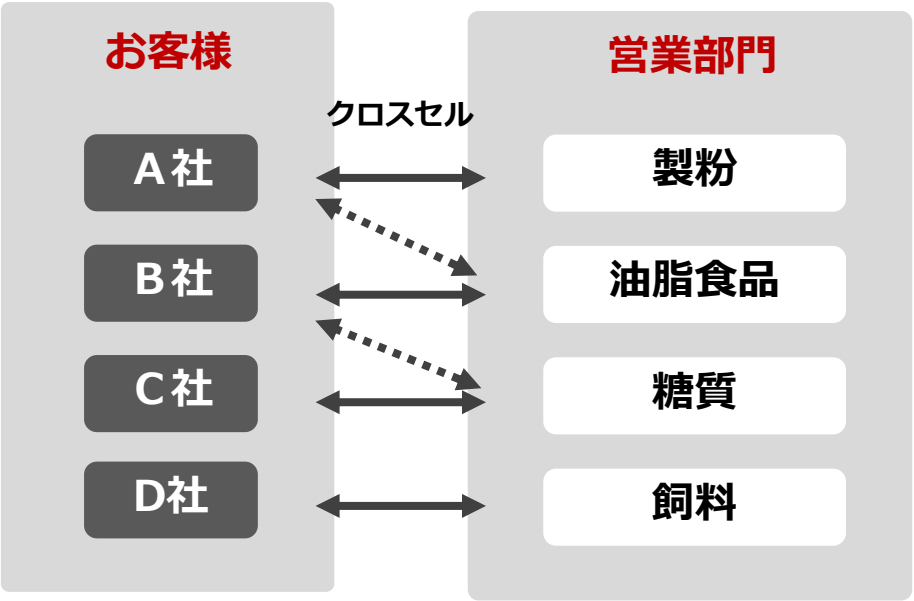
「中期経営計画23-25」方向性

組織改編　～事業シナジーを極限まで追求した営業体制へ～

①営業効率の最大化　▶顧客別“ワンストップ型”営業組織への移行
②事業ポートフォリオ管理の強化　▶営業部署から独立した事業統括部署の設置

現行組織

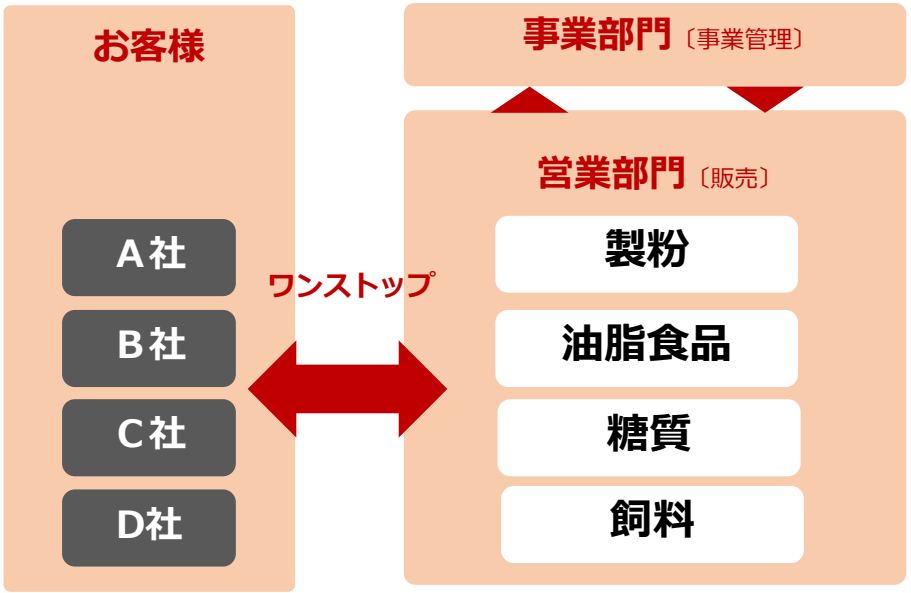
事業別 ”プロダクトアウト型” 営業組織



販売活動の重複や機会ロスが発生

再編後

業態別・顧客別 ”ワンストップ型” 営業組織



事業間シナジーを最大限に発揮

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

Agenda

1 2023年3月期　第2四半期業績概要

2 2023年3月期　業績予想

3 「中期経営計画20-22」進捗状況

4 **トピックス**

5 参考資料

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス①辻製油との業務提携

油脂食品・糖質事業の競争力強化

①糖質・製油事業のサプライチェーン強化、
　製造効率化、コスト低減
②糖化製品、コーン油製品の安定供給

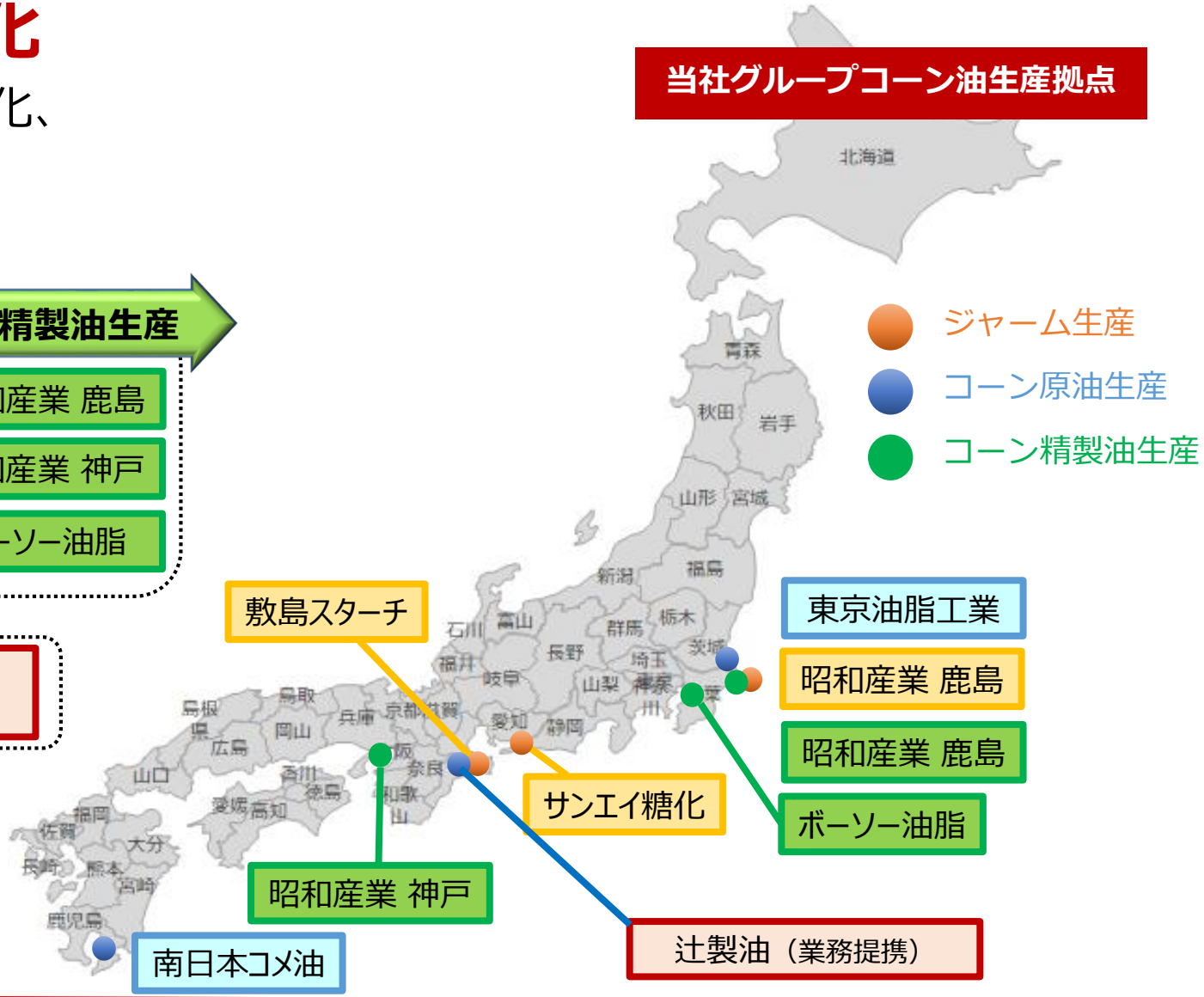
コーンジャーム生産
- 昭和産業 鹿島
- 敷島スターチ
- サンエイ糖化

コーン原油生産
- 東京油脂工業
- 南日本コメ油

コーン精製油生産
- 昭和産業 鹿島
- 昭和産業 神戸
- ボーソー油脂

辻製油
（業務提携）

当社グループコーン油生産拠点



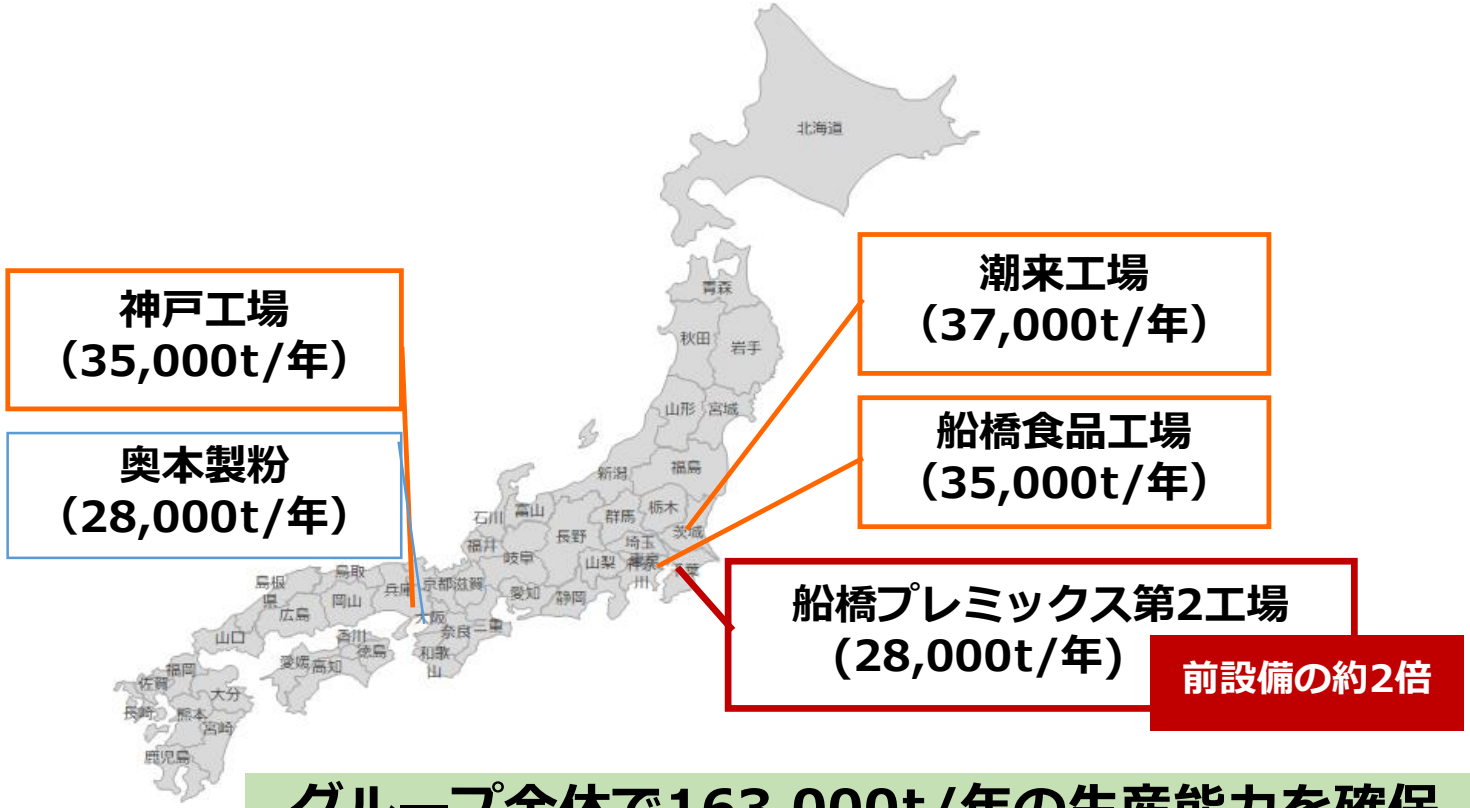
当社グループは、
原料トウモロコシから、コーンジャーム生産、
コーン油の抽出／精製まで、
自社グループ内で一貫生産することが可能

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス②船橋プレミックス第2工場操業開始

プレミックス生産・販売の強化（2022年6月操業開始）

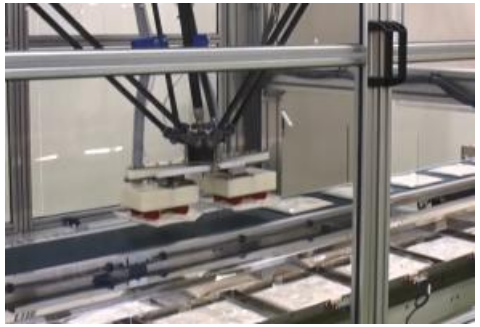
①小袋生産に特化し、家庭用だけでなく、業務用の店舗スペースや作業オペレーション効率の需要に対応
②最新の自動化設備やIoTの活用により、高い生産性と省人化、生産リードタイムの短縮を実現
③食品安全を徹底的に追求した工場設計による、お客様満足度の向上



グループ全体で163,000t/年の生産能力を確保

建屋

制御室



自動化包装ライン

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス③サステナビリティの推進（環境）

「環境への配慮」は当社グループの大きな使命とし、経営の重要課題の一つとして取り組みを推進

「昭和産業グループ　環境目標」設定

①CO_2排出量削減

『2030年度にCO2排出量を**46**%以上削減』

- 対　象：昭和産業グループ会社
- 基準年：2013年度

②食品ロス削減

『2025年度に食品ロス発生量を**30**%以上削減』

- 対　象：昭和産業及び食品ロス発生量が100t/年以上のグループ会社6社
- 基準年：2018年度

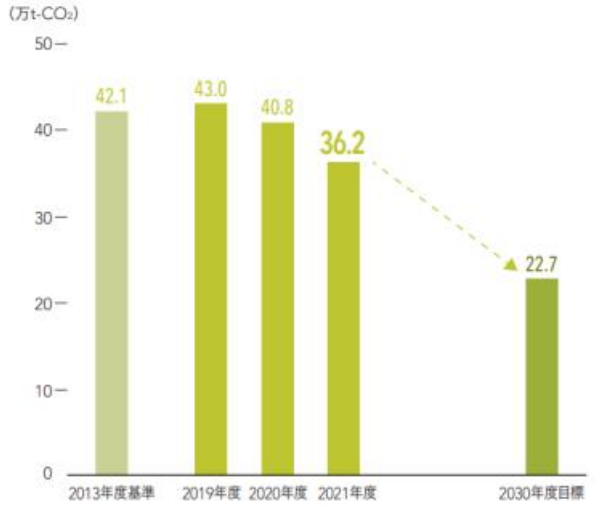
③水使用量削減

『2030年度に水使用量原単位を**12**%以上削減』

- 対　象：昭和産業グループ会社
- 基準年：2019年度

「環境への配慮」に関する取り組み

●CO_2排出量の推移



※ CO_2排出量の算定において、電力事業者からの購入電力の排出係数については、各年度直近の電気事業者の調整後排出係数を使用しています。（2021年度統合報告書での算出は、各年度の電気事業者の基礎排出係数を使用しています。）

※ CO_2排出量の算定は、昭和産業＋連結子会社＋非連結子会社（生産系のみ）の合計28社を対象としています。

※ 集計範囲はグループ会社の増減により変動があります。2021年度の集計範囲は連結子会社26社と、生産工場を持つ非連結子会社（1社）です。

●バイオマスごみ袋 発売

当社の取り扱う穀物由来の
非食品用途バイオマスを配合

「大地のMino-Re:」

- 石油由来プラスチックの使用量を約20%削減
- 焼却時のCO_2排出量を約20%削減
- ライフサイクルにおけるCO_2排出量を約10%削減

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス③サステナビリティの推進（社会）

ダイバーシティ経営の実現に向けた取り組み

従業員一人ひとりが自らの強みを最大限発揮できる職場づくりに取り組む

女性活躍推進

目標：管理職に占める女性割合を **2倍**以上にする

（2016～2018の平均に対して/2023年3月31日まで）

達成

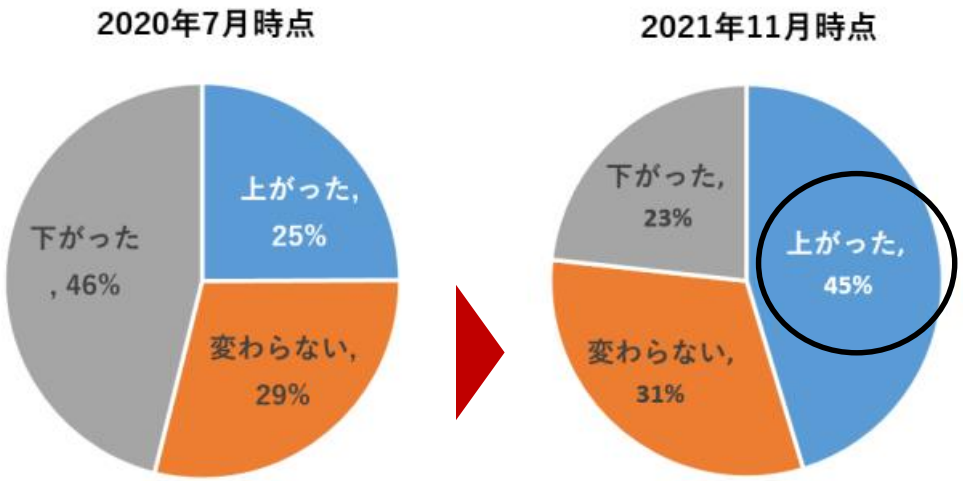
『 SHOWA ダイバーシティフォーラム2022 』を開催

女性管理職のパネルディスカッション
（10月5日開催）

在宅勤務のパフォーマンスの改善

with/afterコロナを見据えた在宅勤務に向けて

在宅勤務時の作業効率変化



感染対策から「成果を上げるための在宅勤務」へ転換

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス④家庭用新商品紹介

2022年9月1日 新発売　プレミックス４品

もう揚げない!!焼き天ぷらの素

フライパンに大さじ3杯程度の油で“焼く”だけで、ザクザク食感の天ぷらが出来上がる。
油の後処理はキッチンペーパーでふき取るだけ。片付けやキッチン掃除も簡単！

焼きたてフィナンシェミックス

材料3つで「まぜる、型に入れる、焼く」のカンタン3ステップ。
生地を寝かせることなく、30分以内で完成する、“簡単＋時短スイーツ”。
ご自宅で、フィナンシェの一番の食べ頃の“焼きたて”を楽しめる。

ハッピーターン味から揚げ粉

亀田製菓株式会社のロングセラー商品『ハッピーターン』とコラボしたから揚げ粉。
当社の「新商品開発アイデアコンテスト」で選ばれたアイデアを商品化した。

アレンジいろいろホットケーキミックス

ミックスの原材料には、食物アレルギーの原因食物として多い「卵」や「乳成分」を配合せず、添加物の種類も極力抑えたシンプル配合にした。
お菓子だけではなく、食事にもなるアレンジレシピもパッケージ裏面と、公式サイトにて紹介している。

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス⑤昭和産業 公式Twitterアカウントの開設

ステークホルダーとのコミュニケーション強化（10月25日スタート）

■昭和産業公式Twitterアカウント
昭和産業【公式】　URL:https://twitter.com/showasangyo_co

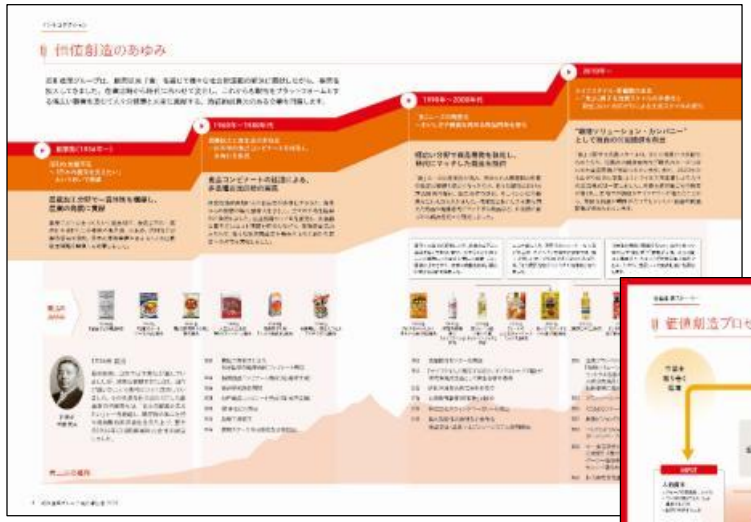
- 若手社員6名を含めた「SNSの推進プロジェクト」を発足し、運営
- 企業活動や商品情報、食の安全・安心や安定供給への取り組みなどを日々発信

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

トピックス⑥「昭和産業グループ 統合報告書2022」の発行

2022年10月1日「昭和産業グループ 統合報告書2022」を発行

ステークホルダーの皆様により深くご理解いただくため、
「価値創造ストーリー」「戦略」「持続可能な企業成長を支える基盤」等の情報を掲載



※URL：https://www.showa-sangyo.co.jp/ir/library/integrated_report/

【アンケートはこちらから】

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

Agenda

1 2023年3月期　第2四半期業績概要

2 2023年3月期　業績予想

3 「中期経営計画20-22」進捗状況

4 トピックス

5 **参考資料**

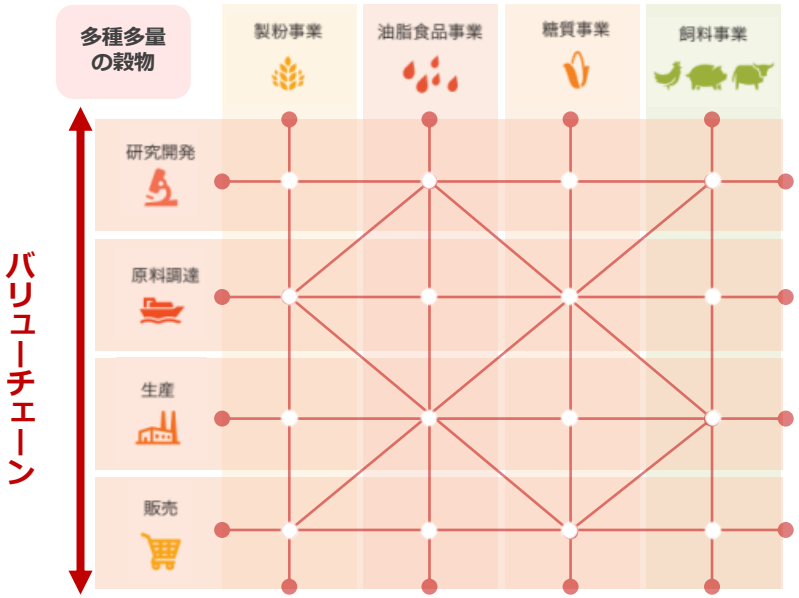
Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

当社グループの強み －価値創造の源泉－

当社グループの強みの源泉は「**穀物の専門性**」。複数の穀物を取り扱い、食品素材が持つ無限の可能性を知り尽くした「**穀物ソリューション・カンパニー**」として、お客様の「食」に関するあらゆる課題やニーズを解決。

SHOWA独自の"複合系シナジーソリューション"

バリューチェーンの川上から川下まで事業間シナジーを発揮
食品素材・技術・ノウハウの掛け合わせから新しい価値を創造



"食のインフラ"を支える独自のビジネスモデル

商社と提携した"安定的な穀物調達力＆食糧供給力"

穀物取扱量 食品メーカー "No.1"

穀物サイロ収容能力（国内） "No.1"

美味しさと健康を幅広く提供する "穀物のプロ集団"

価値の創出と持続可能性を支える "業界随一の技術力"

- 「天ぷら粉」発売 "世界初"
- 食品リサイクル率 "９９．９%"

幅広く食生活に貢献する "多様な製品ラインナップ"

- 家庭用ホットケーキミックス "国内シェアNo.1"
- 結晶ぶどう糖（食用・医療用） "国内シェアNo.1"

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

価格改定の実施

業務用／家庭用油脂製品

改定日	改定幅
①2021/3/1	家庭用汎用油30円/、斗缶500円/缶、ミニ・バラ30円/kg以上
②2021/6/1	家庭用食用油30円/、斗缶500円/缶、ミニ・バラ30円/kg以上
③2021/8/2	家庭用食用油50円/、斗缶800円/缶、ミニ・バラ50円/kg以上
④2021/11/1	家庭用食用油30円/、斗缶500円/缶、ミニ・バラ30円/kg以上
⑤2022/3/1	家庭用食用油40円/、斗缶700円/缶、ミニ・バラ40円/kg以上
⑥2022/7/1	汎用油60円/kg、オリーブ油160円/kg、 こめ油90円/kg、ひまわり油90円/kg以上
合計	**汎用油240円/kg以上**

業務用大豆たん白製品

改定日	改定幅
①2021/7/1	大豆たん白製品30円/kg以上
②2022/4/1	大豆たん白製品30円/kg以上
③2022/10/1	粒状大豆たん白製品50円/kg以上、 粉末状大豆たん白製品200円/kg以上
合計	**大豆たん白製品110円/kg以上**

業務用小麦粉

改定日	改定幅
①2021/6/19	強力系110円／25kg、中力・薄力系80円／25kg
②2021/12/20	強力系315円／25kg、中力・薄力系345円／25kg
③2022/6/20	強力系370円／25kg、中力・薄力系325円／25kg
合計	**強力系795円／25kg、中力・薄力系750円／25kg**

家庭用小麦粉・プレミックス・パスタ

改定日	改定幅
①2021/7/1	小麦粉約2-3%、プレミックス約2-4%、パスタ約2-3%
②2022/1/4	小麦粉約4-9%、プレミックス約4-6%、パスタ約5-9%
③2022/7/1 2022/8/1	小麦粉・プレミックス約2-7% パスタ約3-7%
④2023/1/4	プレミックス約2～15%
合計	**小麦粉約8-19%、プレミックス約10-32%、パスタ約10-19%**

業務用コーンスターチ・糖化製品

改定日	改定幅
※2021年4月、9月に価格改定実施（リリース発表なし）	
①2022/4/1	コーンスターチ製品15円/kg、糖化製品10円/kg
②2022/7/1	コーンスターチ製品15円/kg、糖化製品10～30円/kg

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

四半期別 売上高・営業利益推移

（単位：百万円）

		1Q			2Q		
		2022.3	2023.3	増減額	2022.3	2023.3	増減額
売上高	製粉	20,150	21,362	1,212	18,742	21,582	2,839
	油脂食品	23,841	29,176	5,334	24,397	28,476	4,078
	糖質	11,763	15,157	3,393	12,931	15,876	2,945
	飼料	11,880	13,781	1,901	13,713	15,447	1,733
	その他	1,239	1,210	▲29	1,252	1,339	87
	合計	68,875	80,688	11,812	71,038	82,722	11,684
営業利益	製粉	762	1,028	265	805	1,143	337
	油脂食品	▲176	1,059	1,236	▲8	▲549	▲541
	糖質	224	▲136	▲361	301	▲375	▲677
	飼料	219	▲111	▲330	252	254	2
	その他	403	336	▲67	397	421	24
	全社費用他	▲391	▲360	30	▲385	▲392	▲7
	合計	1,042	1,815	772	1,363	502	▲861

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.

穀物ソリューション・カンパニー
SHOWA
昭和産業グループ

見通しに関する注意事項

本資料は、現時点で入手可能な情報や、合理的と判断した一定の前提に基づいて策定した数値であり、潜在的なリスクや不確実性などを含んでいることから、その達成や将来の業績を保証するものではありません。

また実際の業績等も本資料における見通し、計画等とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。

なお、将来における情報・事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、昭和産業グループは当中期経営計画を見直すとは限らず、またその義務を負うものではありません。

Copyright©2022 SHOWA SANGYO Co., Ltd All Rights Reserved.